

(様式第 9)

九大院医医第 52 号
平成 23 年 9 月

九州厚生局長 殿

開設者名 病院長 久保 千春

九州大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 22 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	402 人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	426人	177.6 人	603.6人	看護補助者	49人	診療エックス線技師	人
歯科医師	155人	64.0 人	219.0人	理学療法士	14人	臨床検査技師	91人
薬剤師	68人	人	68.0人	作業療法士	8人	衛生検査技師	3人
保健師	人	人	人	視能訓練士	6人	その他	人
助産師	38人	3.8 人	41.8人	義肢装具士	人	あん摩マッサージ指圧師	人
看護師	1132人	15.4人	1147.4人	臨床工学技士	10人	医療社会事業従事者	5人
准看護師	1人	人	1.0 人	栄養士	人	その他の技術員	12人
歯科衛生士	17人	人	17.0人	歯科技工士	5人	事務職員	284人
管理栄養士	7人	人	7.0人	診療放射線技師	64人	その他の職員	68人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	1,044.3 人	33.2 人	1,077.5 人
1日当たり平均外来患者数	2,009.6 人	618.4 人	2,628.0 人
1日当たり平均調剤数			4,927 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

該当なし

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	193人	・膿疱性乾癬	3人
・多発性硬化症	208人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	141人	・原発性胆汁性肝硬変	119人
・全身性エリテマトーデス	418人	・重症急性膵炎	8人
・スモン	8人	・特発性大腿骨頭壊死症	176人
・再生不良性貧血	52人	・混合性結合組織病	41人
・サルコイドーシス	117人	・原発性免疫不全症候群	44人
・筋萎縮性側索硬化症	31人	・特発性間質性肺炎	3人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	232人	・網膜色素変性症	129人
・特発性血小板減少性紫斑病	76人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	36人	・肺動脈性肺高血圧症	21人
・潰瘍性大腸炎	346人	・神経線維腫症	32人
・大動脈炎症候群	60人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ビュルガー病	37人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・天疱瘡	31人	・慢性血栓性肺高血圧症	6人
・脊髄小脳変性症	73人	・ライソゾーム病	7人
・クローン病	269人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	24人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	9人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	163人	・球脊髄性筋萎縮症	3人
・アミロイドーシス	12人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	9人
・後縦靭帯骨化症	72人	・肥大型心筋症	8人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	55人	・ミトコンドリア病	4人
・ウェゲナー肉芽腫症	13人	・リンパ管筋腫症(LAM)	3人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	61人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	26人	・黄色靭帯骨化症	1人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	3人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	109人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
抗アポトーシス遺伝子MCL-1の白血球幹細胞化における役割	宮本 敏浩	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	364 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
白血球幹細胞に特異的に発現するmiRNA/転写因子の同定とその機能解析	竹中 克斗	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
メモリー細胞を標的とした移植片対宿主病の新規治療法の開発	加藤 光次	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
幹細胞関連遺伝子EZH2を標的とした難治性GVHDに対する新規治療法の開発	加藤 光次	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	300 万円	補委 財団法人 武田科学振興財団 2010年度 生命科学研究助成
幹細胞関連遺伝子を介したメモリーT細胞作成による新規養子免疫療法の開発	加藤 光次	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	50 万円	補委 公益信託 日本白血球病研究基金 助成金
腫瘍由来エクソゾームに含まれるmicro RNAの機能解析と消化器癌診断への応用	馬場 英司	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
TNF受容体関連周期性症候群(TRAPS)の病態解明と診断基準作成に関する研究	堀内 孝彦	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	1950 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
純化自己造血幹細胞移植術による難活性自己免疫疾患治療の免疫再生メカニズムに関する研究	赤司 浩一	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	4550 万円	補委 厚生労働省科学研究費
膜型TNFの機能解析と自己免疫疾患の病態解明ならびに治療への応用	堀内 孝彦	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
炎症関連遺伝子と肺がんに関するゲノム疫学研究	堀内 孝彦	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	10 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
難活性自己免疫疾患に対する新しい幹細胞移植療法の開発	堀内 孝彦	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	110 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
原発性胆汁性肝硬変における胆管破壊機序の解明とその治療基盤の構築	下田 慎治	血液・腫瘍内科, 免疫・膠原病・感染症内科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
メタボリック・シンドローム関連疾患における個別化医療の実現(脳梗塞関連遺伝子の機能解析)	北園 孝成	消化管内科, 腎・高血圧・脳血管内科	122 万円	補委 科学技術試験研究委託事業
エアロゾルの脳卒中発症に及ぼす影響に関する研究	北園 孝成	消化管内科, 腎・高血圧・脳血管内科	210 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(新学術領域研究(研究領域提案型))
脳梗塞患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法の検討	北園 孝成	消化管内科, 腎・高血圧・脳血管内科	200 万円	補委 文部科学省橋渡し研究費
看護師と医療保険者の役割機能拡大による新たな慢性疾患ケア提供モデルの構築	鴨打 正浩	消化管内科, 腎・高血圧・脳血管内科	20 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
腎不全による記憶障害に対する酸化ストレスの影響および苔状繊維の変化とEPOの効果	鶴屋 和彦	消化管内科, 腎・高血圧・脳血管内科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
血管新生因子による病のおよびに機能的血管新生因子に関する病態学的研究	中野 敏昭	消化管内科・腎・高血圧・脳血管内科	65 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
腎代替療法に関する選好構造解析-コンジョイント分析による検討	吉田 寿子	消化管内科・腎・高血圧・脳血管内科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
慢性膵炎進展におけるRACTALKINEの関与	伊藤 鉄英	内分泌代謝・糖尿病内科・肝臓・膵臓・胆道内科	50 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
炎症性腸疾患におけるTh17型炎症の制御性T細胞による抑制に関する研究	中村 和彦	内分泌代謝・糖尿病内科・肝臓・膵臓・胆道内科	70 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
遺伝子間相互作用と膜蛋白マイクロアレイ解析に基づいた多発性硬化症の分子標的療法の開発	吉良 潤一	神経内科	640 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
アルツハイマー病の画期的アポモルフィン治療法開発	大八木 保政	神経内科	150 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
CIDPにおける膜蛋白質を標的としたantigen microarray解析	川尻 真和	神経内科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
頸動脈ステント留置術術期の抗血小板薬不応症に関連する遺伝子多型の解析	松本 省二	神経内科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
局所皮質異形成ラットのでんかん原性獲得には皮質ネットワーク異常が関与する	重藤 寛史	神経内科	60 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
脱髄性疾患における神経系claudinファミリー蛋白に対する自己免疫応答の解析	三野原 元澄	神経内科	100 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ポリグルタミン病モデルマウスの分子病態解明と新規標的分子に対する治療薬の開発	栄 信孝	神経内科	120 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ALSでのHIF-1 α /VEGF系異常における転写因子核移行障害メカニズムの解明	立石 貴久	神経内科	120 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
細菌由来アクアポリンによる抗AQP4抗体の誘導と動物モデルでの抗体作用機序の解析	松下 拓也	神経内科	120 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
臨床疫学調査結果・新規免疫検査結果に基づくアトピー性脊髄炎の新規診断基準作成とその国内外での臨床応用	吉良 潤一	神経内科	1500 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野難治性疾患克服研究
肥厚性硬膜炎の診断基準作成とそれに基づいた臨床疫学調査の実施ならびに診療指針の確立	吉良 潤一	神経内科	1500 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野難治性疾患克服研究
免疫性神経疾患に関する調査研究	吉良 潤一	神経内科	150 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野難治性疾患克服研究
スモンに関する調査研究	吉良 潤一	神経内科	80 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野難治性疾患克服研究

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究	吉良 潤一	神経内科	70 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
特定疾患患者の生活の質(Quality of Life, QOL)の向上に関する研究	吉良 潤一	神経内科	90 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究	吉良 潤一	神経内科	100 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	吉良 潤一	神経内科	200 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
油症におけるPCBおよびダイオキシン類の人体影響とその治療法に関する研究	重藤 寛史	神経内科	110 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
筋ジストロフィーおよびその関連疾患の分子病態解明、診断法確立と薬物治療の開発に関する研究	吉良 潤一	神経内科	100 万円	補委 国立精神・神経疾患研究開発費
慢性心不全の予後を改善するための非侵襲で安全・安心な無痛性ICDの実用化臨床試験	砂川 賢二	循環器内科・冠動脈疾患治療部	20,000 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療機器開発推進研究(低侵襲・非侵襲医療機器(ナノテクノロジー)研究)
バイオニック血圧制御システムの実用化開発	砂川 賢二	循環器内科・冠動脈疾患治療部	6,120 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
特発性心筋症に関する調査研究	砂川 賢二	循環器内科・冠動脈疾患治療部	100 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
脊髄損傷患者の血圧調節失調を克服するためのバイオニック血圧制御システムの開発	砂川 賢二	循環器内科・冠動脈疾患治療部	830 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究S)
迷走神経刺激による心不全治療の最適化	砂川 賢二	循環器内科・冠動脈疾患治療部	4,232 万円	補委 科学技術振興機構
重症肺高血圧症の予後と生活の質を改善するための低侵襲かつ安全安心な吸入ナノ医療の実用化臨床試験	江頭 健輔	循環器内科・冠動脈疾患治療部	24,000 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
虚血肢治療用低侵襲ナノ粒子製剤の実用化	江頭 健輔	循環器内科・冠動脈疾患治療部	3,923 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
血管内皮細胞選択的ナノDDS技術を基盤とする革新的治療的血管新生療法の創製	江頭 健輔	循環器内科・冠動脈疾患治療部	540 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
メタボリック症候群における高血圧:交感神経系活性化の脳内機序解明及び治療法の開発	廣岡 良隆	循環器内科・冠動脈疾患治療部	270 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
心血管病変におけるコリン作動性抗炎症性経路の役割の解明と治療への応用	市来 俊弘	循環器内科・冠動脈疾患治療部	140 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ウィルスベクターによる癌細胞検出	高山 浩一	呼吸器科	104 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
婦人科がんにおけるメロノミック化学療法の有用性に関する検討	小林 裕明	産科婦人科	53 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
RCAS1をターゲットとした新たな癌分子標的治療開発に関する研究	園田 顕三	産科婦人科	75 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
パクリタキセル投与時の過敏症発現の解明および予防に関する研究	矢幡 秀昭	産科婦人科	118 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
卵巣癌のパクリタキセル耐性機序に関わる候補遺伝子の同定	奥川 馨	産科婦人科	96 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
酸化ストレスの視点から見た胎盤機能不全における絨毛細胞機能障害機構の解明	福嶋 恒太郎	産科婦人科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
胎児環境が胎児の行動発達及び小児の精神・行動発達に及ぼす影響に関する研究	諸隈 誠一	産科婦人科	150 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
マウス胎盤形成に関わる核マトリックス関連蛋白Stabの解析	浅野間 和夫	産科婦人科	215 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
対立遺伝子間遺伝子発現相違に起因する子宮体癌発症メカニズムの解明	恒松 良祐	産科婦人科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
婦人科癌幹細胞と細胞老化誘導および活性酸素種に着目した分子標的治療の可能性	井上 貴史	産科婦人科	150 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
心時相解析システムを用いた胎児心循環不全評価法の確立	湯元 康夫	産科婦人科	65 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
自己抗体陽性女性の妊娠管理指針の作成及び新生児ループスの発症リスクの軽減に関する研究	和氣 徳夫	産科婦人科	30 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究
本邦における反復胎状奇胎症例の実態把握と確定診断法の開発	和氣 徳夫	産科婦人科	100 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
化学療法先行治療を進行卵巣がんの標準治療とするための研究	小林 裕明	産科婦人科	80 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 がん臨床研究
母子コホート研究による成育疾患等の病態解明に関する研究	和氣 徳夫	産科婦人科	80 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究
妊婦におけるダイオキシン摂取が胎児健康に及ぼす影響のリスク評価に関する研究	福嶋 恒太郎	産科婦人科	260 万円	補委 環境省 環境研究・技術開発推進費
抗SS-A抗体陽性妊婦における新生児ループス(心ブロック)発症にかかわる因子の抽出	穴見 愛	産科婦人科	100 万円	補委 特定認定公益信託九州大学医学部婦人科学産科学研究助成基金
原発性免疫不全症における遺伝子変異の修復による自己細胞再生療法の開発	原 寿郎	小児科	988 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
難治性EBウイルス関連疾患の病因と治療に関する研究	大賀 正一	小児科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	原 寿郎	小児科	3800 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
ヒトリンパ球系細胞の分化過程に関する研究	高田 英俊	小児科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
脂質代謝を規定する遺伝子探求: 小児期疾患と成人期コーホートの体系的スクリーニング	井原 健二	小児科	117 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
XLA患者骨髄造血幹細胞移植 humanizedマウスにおけるヒトB細胞の分化	土居 岳彦	小児科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
日本における細胞内寄生菌易感染症例の臨床的特徴および遺伝的背景	保科 隆之	小児科	221 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
高悪性膵癌細胞のProspective isolationと次世代個別化治療開発	田中 雅夫	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	559 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
メタボロミクスによる膵癌特異的代謝物の同定と膵液診断への展開	田中 雅夫	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
難治性膵疾患に関する調査研究	田中 雅夫 (分担)	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	100 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
膵がん切除例に対する補助療法の向上を目指した多施設共同研究	田中 雅夫 (分担)	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	50 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業
膵液中分子マーカーによる膵がん診断研究の総括とIPMN subtypeの臨床応用	水元 一博	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	559 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
人工ウイルスを用いた新規早期ガン診断システムの構築	水元 一博	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
膵癌における新規遺伝子制御機能 microRNA activationの解明と応用	永井 英司	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	676 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
人工ウイルスを用いた早期膵腫瘍侵襲膵管内治療の開発	永井 英司	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
癌の臓器特異性を基盤としたヒト化マウスを用いた癌性幹細胞療法の開発	中村 雅史	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	377 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
超低分子・低コスト・設計自由の新世代人工抗体による分子標的薬開発システムの構築	中村 雅史	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	120 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
新規遺伝子改変マウスにおける Weel遺伝子の膵発癌への関与とその臨床的意義	富永 洋平	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
膵癌治療抵抗性関連microRNAの同定とその制御による治療感受性増強	当間 宏樹	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膵癌EMT関連miRNAの同定とRedoxによるそのmiRNA制御機能の解明	高畑 俊一	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膵液中microRNAによる膵腫瘍の悪性度診断	高畑 俊一	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	50 万円	補委 公益財団法人内視鏡医学研究振興財団研究助成(B)
膵癌遠隔転移における間様系幹細胞(MSC)の役割の解明とその臨床的意義の検討	上田 純二	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
腎臓移植の成績向上をめざした臨床データ解析を目的とした症例登録と追跡制度の確立並びにドナー及びレシピエントの安全性確保とQOL向上に関する研究	北田 秀久(分担)	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	30 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金(免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業)
Autophagyに注目した膵癌薬剤耐性の機序解明と治療への応用	大塚 隆生	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膵液中microRNAによる膵腫瘍の悪性度診断	大塚 隆生	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	50 万円	補委 公益財団法人内視鏡医学研究振興財団研究助成(B)
癌間質細胞の腫瘍免疫における新しい役割の解明とその応用による膵がん治療の新基軸	井上 重隆	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膵癌幹細胞におけるエピジェネティックな遺伝子発現制御機構の解明とその臨床応用	佐藤 典宏	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規癌細胞特異的人工ウイルスの効率的細胞内導入法の開発	真鍋 達也	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
癌幹細胞を標的とする人工ウイルスを用いた癌幹細胞特異的新規Drug delivery activation system (DDAS)の確立	大内田 研宙	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	500 万円	補委 厚生労働省科学研究費補助金 医療機器開発推進研究事業
癌関連星細胞を標的とした新規膵癌治療戦略の開発	大内田 研宙	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	300 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
膵癌幹細胞及び癌幹細胞ニッチ相互作用を標的とした新規膵新膵癌治療	大内田 研宙	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	461 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究A)
膵癌抑制効果を有する特異的間質細胞の同定および新規膵癌治療法の開発	森山 大樹	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	159.9 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
CD10+星細胞の膵癌細胞誘導機序の解明	大内田 研宙	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	200 万円	補委 公益財団法人上原記念生命科学財団平成22年度研究奨励金
乳癌癌幹細胞と相互作用を示すニッチ細胞の同定とその機能解析	白羽根 健吾	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
膵発癌過程における癌化抑制機構としてのセネセンスの解析とその診断・治療への応用	宮坂 義浩	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
遺伝子導入メカニズムの解明とその臨床応用への新展開	江上 拓哉	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	195 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
治療標的となる乳癌幹細胞の再生・維持機構の解析と治療応用への展開	久保 真	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	7.6 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
癌特異的分子を付加した癌選択的抗癌剤内包型新規機能化人工ウイルスの開発	鬼丸 学	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
膵癌及び前癌病変でのFFPEサンプル遺伝子発現解析及びマイクロRNA網羅の解析	仲田 興平	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	100 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(特別研究員奨励費)
膵癌遠隔転移における間葉系幹細胞(MSC)の役割とその臨床的意義の検討	池永 直樹	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科	70 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(特別研究員奨励費)
消化器外科手術における合成吸収系使用の手術部位感染抑制効果に関する多施設共同並行群間無作為化比較試験	前原 喜彦	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	4,986 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
大腸癌におけるオキサリプラチンの末梢神経障害に対する漢方薬:牛車腎気丸の有用性に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較検証試験(臨床第Ⅲ相試験)	掛地 吉弘	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	6,718 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
難治性悪性腫瘍へ臨床応用可能な分子のメス:「バイオナイフ」の開発	前原 喜彦	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,800 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
腫瘍・間質の血管新生シグナルを標的としたナノ粒子による革新的消化器がん治療戦略	前原 喜彦	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	8,580 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
オートファジーからみた病的肝再生の病態解明	調 憲	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,900 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
非喫煙者に発生する肺癌の新しい疾患概念の確立と分子病態に基づいた革新的治療の開発	矢野 篤次郎	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,170 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
転写・DNA修復関連蛋白YB-1の消化器癌の進展・悪性化、抗癌剤耐性における役割	掛地 吉弘	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,430 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
食道癌発癌における喫煙・飲酒による酸化DNA損傷および癌抑制遺伝子異常の関与	森田 勝	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	910 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ナノバブルを用いた新規遺伝子治療による細胞外マトリックス制御による内臓肥厚抑制	伊東 啓行	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	650 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝細胞癌浸潤・転移におけるFascin蛋白の機能解析とその臨床応用	武富 紹信	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,300 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
安全で確実な肝移植術後免疫抑制剤離脱プロトコール作成に関する研究	内山 秀昭	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,430 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
日本人トリプルネガティブ乳癌の分子機序の解明と革新的治療法の開発に関する研究	徳永 えり子	消化管外科(2),肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	910 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
肝硬変症における肝内微小循環障害の分子機序の解明と肝機能改善のための治療法の開発	赤星 朋比古	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,040 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
移植肝におけるC型肝炎ウイルス感染の分子メカニズムの解明	池上 徹	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,300 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
非小細胞肺癌におけるEMT関連遺伝子の同定・解析と腫瘍制御への新しい展開	庄司 文裕	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	2,210 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
慢性炎症を基盤とした消化器発癌の分子機序解明	吉永 敬士	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,300 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝細胞癌の発生・進展におけるマイクロRNAの分子機能解析と治療への応用	杉町 圭史	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,430 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
生体肝移植における過小グラフト機能不全の病態解明に関する研究	二宮 瑞樹	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,235 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
一塩基多型解析による肝移植後再発肝炎に対する抗ウイルス療法の革新的効果予測	原田 昇	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,599 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
門脈圧亢進症における脾腫の分子メカニズムおよび肝脾相関の解明とその臨床応用	金城 直	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	2,210 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
動脈硬化病変の進展における老化制御遺伝子(BuBR1)の関与と新しい制御法の開発	郡谷 篤史	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	2,340 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝細胞癌に対する生体肝移植後の再発予防を目的とした革新的遺伝子治療の開発	萱島 寛人	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	2,210 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ヒト肺線維症の進展における上皮間様転換機構と肺癌発生への関与	波呂 祥	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	910 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
FANCDJ欠損によるゲノム不安定性と細胞癌化への関与	北尾 洋之	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科	1,040 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	岩本 幸英	整形外科	1,848 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 がん臨床研究
特発性大腿骨頭壊死症の診断・治療・予防法の開発を目的とした全国学際的研究	岩本 幸英	整形外科	7,441 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
腫瘍性骨破壊における血管新生と破骨細胞分化および骨吸収の相互作用の解明	岩本 幸英	整形外科	377 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基礎研究B)
希少悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	岩本 幸英	整形外科	200 万円	補委 国立がん研究センター・がん研究開発費
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究	岩本 幸英	整形外科	130 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・健康安全確保総合研究分野 食品の安心・安全確保推進研究

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
高密度スキヤフォールド脂肪由来幹細胞構造体を用いた骨軟骨組織再生の臨床研究	松田 秀一	整形外科	9,424 万円	補委 新エネルギー・産業技術開発機構
脳血管攣縮におけるPAR-1の機能解析、および新規G蛋白質共役受容体の検索	佐々木 富男	脳神経外科	468 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
脳虚血時の血管周皮細胞におけるシグナル伝達機構の解明	佐々木 富男	脳神経外科	364 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
microRNAによる脳腫瘍幹細胞制御機構の解明と治療への応用	溝口 昌弘	脳神経外科	1027 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
エキソソームmicroRNA発現解析に基づく新たな脳腫瘍バイオマーカー同定の試み	溝口 昌弘	脳神経外科	364 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
悪性神経膠腫におけるCOX-2の発現意義と治療への応用	吉本 幸司	脳神経外科	1027 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
免疫寛容による臓器(心臓)移植:薬剤誘導性免疫寛容系の展開	富田 幸裕	心臓血管外科	507 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
長期使用可能な小児補助循環の開発	塩川 祐一	心臓血管外科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ウサギの脊髄虚血モデルに対するRho-kinase阻害薬の脊髄保護効果の検討	中島 淳博	心臓血管外科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
脳死ドナー体内における摘出前臓器保護—副交感神経系を介した炎症制御の検討	田ノ上 禎久	心臓血管外科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
幹細胞移植による心筋再生療法—アクチン重合制御因子Fhod3を用いた新たな試み	神尾 明君	心臓血管外科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
体外循環中の酸化ストレスを介した血管収縮応答の評価、ならびに術中リアルタイム評価法の確立	安東 勇介	心臓血管外科	200 万円	補委 レドックスナビ研究費
慢性心不全の予後を改善するための非侵襲で安全・安心な無痛性ICDの実用化臨床試験	富永 隆治 (分担)	心臓血管外科	700 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療機器開発推進研究(低侵襲・非侵襲医療機器(ナノテクノロジー)研究)
新しいチーム医療体制確立のためのメディカルスタッフの現状と連携に関する包括的調査研究	富永 隆治 (分担)	心臓血管外科	120 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 行政政策研究分野 政策科学総合研究(政策科学推進研究)
先天性横隔膜全欠損に対する遺伝子導入および再生医療を応用した新規治療法の開発	田口 智章	小児外科	290 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
Open MRIによる超精密画像誘導下低侵襲胎児手術法の開発	田口 智章	小児外科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
小児固形悪性腫瘍におけるGLYPICAN3をターゲットとした分子標的治療	木下 義晶	小児外科	140 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
小児における安全な低侵襲治療(NOTES・SPS)用治療機器の開発	家入 里志	小児外科	190 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
小児固形悪性腫瘍に対するテーラード型治療へ向けてのSNPアレイ解析	田中 桜	小児外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
胆道閉鎖症の成因におけるmaternal microchimerismの関連	林田 真	小児外科	110 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
小児固形がんにおける新規血清腫瘍マーカーとしてのHh蛋白の有効性に関する研究	宗崎 良太	小児外科	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
Gja1ノックアウトマウスを用いた低形成肺発生機序の解明に関する分子生物学的研究	永田 公二	小児外科	110 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
先天性横隔膜ヘルニアにおけるインシュリン様成長因子を用いた新たな胎児治療戦略	江角 元史郎	小児外科	110 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
小児低侵襲治療の教育・研究プログラムの確立ーアジアにおける小児医療水準の向上を目指してー	田口 智章	小児外科	426 万円	補委 九州大学教育研究プログラム・研究拠点プロジェクト
新規腫瘍マーカーによる小児固形悪性腫瘍における診断システムの確立	木下 義晶	小児外科	100 万円	補委 がんの子供を守る会助成金
新規腫瘍マーカーによる小児固形悪性腫瘍における診断システムの確立	木下 義晶	小児外科	80 万円	補委 臨床医学研究賞助成金
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究	古江 増隆	皮膚科	29008 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・健康安全確保総合研究分野 食品の安心・安全確保推進研究
アトピー性皮膚炎のかゆみの解明と治療の標準化に関する研究	古江 増隆	皮膚科	4375 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究
有棘細胞癌の進展・浸潤機構の解明	古江 増隆	皮膚科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
アトピー性皮膚炎の痒み治療にプロスタグランジンD2を応用する	千葉 貴人	皮膚科	64 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	内藤 誠二	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	1990 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業
ヒトおよびモルモット膀胱間質細胞の形態および生理的特性の解明	関 成人	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
前立腺癌におけるアンドロゲン受容体の分子調節機構の解明と治療標的分子の同定	横溝 晃	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	195 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
腎細胞癌に対するインターフェロンの作用とインターフェロン+樹状細胞療法法の検討	立神 勝則	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	78 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
3次元培養モデルを用いた前立腺発癌機構の解析とバイオマーカー	猪口 淳一	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
過活動膀胱の分子生物学的・電気生理学的特性を解明し、新治療法の可能性を探る	梶岡 俊一	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	52 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
免疫負荷うつ病モデルマウスを用いた、うつ病の関連脳部位と細胞傷害の解明	神庭 重信	精神科神経科	650 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
脳画像解析と分子遺伝学的解析による強迫性障害の病態研究	川崎 弘詔	精神科神経科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
統合失調症と双極性障害の共通性・異種性を探る－脳画像・脳機能研究－	鬼塚 俊明	精神科神経科	117 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
統合失調症の幻聴及び聴覚情報処理機構障害の解明	平野 羊嗣	精神科神経科	338 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
気分障害の神経病理学に基づく分類を目指した脳病態の解明	神庭 重信	精神科神経科	350 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 障害者対策総合研究
アルツハイマー病の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究	神庭 重信	精神科神経科	250 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 認知症対策総合研究
脳画像および神経生理学的手法を用いた精神疾患前駆状態の早期介入にともなう研究	神庭 重信	精神科神経科	600 万円	補委 若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金
気分障害の治療システムの開発と検証に関する研究	神庭 重信	精神科神経科	195 万円	補委 厚生労働省精神・神経疾患研究
精神疾患の客観的補助診断法の標準化と科学的根拠に基づく治療反応性の判定法の確立	鬼塚 俊明	精神科神経科	130 万円	補委 厚生労働省精神・神経疾患研究
網膜色素変性に対する視細胞保護遺伝子治療臨床研究	石橋 達朗	眼科	3510 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
加齢黄斑変性の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究	石橋 達朗	眼科	520 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
診断治療の分子標的の同定をめざした増殖硝子体網膜症のマイクロアレイ解析	吉田 茂生	眼科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規遺伝子導入ベクターを用いた難治緑内障の遺伝子治療開発	宮崎 勝徳	眼科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
網膜芽細胞腫に対する腫瘍自己溶解型ウイルスを用いた新規治療の開発	吉川 洋	眼科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
TNF- α 制御を中心とした糖尿病網膜症に対する新規治療薬の開発	望月 泰敬	眼科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
嚥下のパターン形成における延髄介在ニューロンの役割	梅崎 俊郎	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	60 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
拡散テンソル画像による神経筋疾患の非侵襲的病勢評価方法確立	畠中 正光	放射線科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
アルツハイマー病発症前診断のためのマルチパラメトリックMRIの開発	吉浦 敬	放射線科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
機能画像を用いた低リスク肺癌高精度放射線治療の最適化に関する研究	塩山 善之	放射線科	78 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
虚血性心疾患診断におけるシネタギングとファーストパス心筋血流MRIの有用性の検討	長尾 充展	放射線科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
SPIO-MRIを用いた肝機能・肝線維化の評価法の確立	西江 昭弘	放射線科	91 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝幹細胞由来の癌の血管新生および腫瘍間質に関する画像解析	浅山 良樹	放射線科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
経皮的椎体形成術の患者選択における術前画像診断法の確立	樋渡 昭雄	放射線科	234 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
造影マルチスライスCTによる3次元胃壁血管抽出画像の開発および胃癌診断への応用	古森 正宏	放射線科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
食道CT用経口造影剤の開発	鶴丸 大介	放射線科	65 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
新たな磁気共鳴撮影法を利用した関節軟骨障害の早期検出、定量的評価法の開発	高山 幸久	放射線科	74.1 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
インビボパッチクランプによる麻酔薬の脊髄膠様質抑制性、興奮性神経細胞に対する作用	山浦 健	麻酔科蘇生科	260 万円	補委 厚生労働省科研費
癌、糖尿病、老化の病態解析と診断に向けた先端的ミトコンドリア機能解析法の開発	康 東天	検査部	1,885 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
ミトコンドリア蛋白質の翻訳異常に伴う活性酸素の産生と細胞周期連関	康 東天	検査部	338 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(新学術領域研究(研究領域提案型))
糖尿病大規模コホート研究におけるミトコンドリアDNA解析	康 東天	検査部	100 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
アルツハイマー病の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究(分担)	康 東天	検査部	300 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 認知症対策総合研究
不育症治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究(分担)	康 東天	検査部	60 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
ミトコンドリア内外の協調的翻訳機構の分子基盤	内海 健	検査部	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
マイトファジーによる品質不良ミトコンドリアの選別、分解機構の解明	神吉 智丈	検査部	320 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(特定領域研究)
マイトファジーの分子機構解明とパーキンソン病治療への応用	神吉 智丈	検査部	100 万円	補委 公益信託 永尾武難病研究基金第11回助成金
脳機能3次元MR画像を用いた早期アルツハイマー病鑑別診断支援システムの開発	山下 泰生	放射線部	65 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
悪性軟部腫瘍におけるシグナル伝達分子異常の解析と分子標的治療の可能性の研究	小田 義直	病理部	364 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
慢性肝炎・肝硬変に生じる肝内胆肝癌の発癌機構の解明	相島 真一	病理部	221 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
マイクロRNAを用いた胃腸管間質腫瘍の発育・進展に関する研究	山元 英崇	病理部	234 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
類上皮肉腫と悪性ラブドイド腫瘍の分子生物学的解析および鑑別診断	孝橋 賢一	病理部	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
若年者胃癌発癌とH.ピロリ菌感染による細胞内酸化ストレスに関する研究	平橋 美奈子	病理部	104 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
腫瘍性骨破壊における血管新生と破骨細胞分化および骨吸収の相互作用の解明	小田 義直 (分担)	病理部	30 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
創薬化を目指したglypican-3由来がんペプチドワクチン療法のエビデンス創出のための臨床試験	孝橋 賢一 (研究協力者)	病理部	100 万円	補委 厚生労働省科学研究費・厚生科学基盤研究分野・医療技術実用化総合研究
悪性末梢神経鞘腫瘍におけるGlypican3発現、及び診断・治療への応用	孝橋 賢一	病理部	30 万円	補委 財団法人 日本対がん協会福岡県支部「がん研究助成金」
血管の恒常性破綻と病的血管リモデリングの分子基盤に関する病理学的解析	中川 和憲	病理部	139.8 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
難治性肺非小細胞癌における分子治療標的の検索	古賀 孝臣	病理部	150.5 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規糖尿病微小血管障害発症機序とその治療標的としての有用性に関する病理学的研究	鬼丸 満穂	病理部	139.8 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規腫瘍免疫回避機構の責任分子同定と回避機序解明:奏功規定バイオマーカー探索へ	岡野 慎士	病理部	193.5 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
GVHD・GVLに関わる新たなドナーT細胞活性化のメカニズム	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	429 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
R-spondin1の腸管保護による造血幹細胞移植の成績向上の試み	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	100 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
血液内科学・免疫学分野に関する学術動向の調査研究	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	100 万円	補委 日本学術振興会受託研究
Notch-1を発現するヒト造血前駆細胞の純化と分化能解析	岩崎 浩己	遺伝子・細胞療法部	117 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規抗体を用いたマウスIL-25 レセプター発現細胞の同定・純化	有信 洋二郎	遺伝子・細胞療法部	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
介護負担軽減のための新しい安全な移乗方法および支援装置の研究開発	高杉 紳一郎 (代表)	リハビリテーション部	720 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
水の摂取・利用が健康障害の予防及び健康増進効果に及ぼす影響について	高杉 紳一郎 (分担)	リハビリテーション部	60 万円	補委 厚生労働科学研究費補助金健康安全確保総合研究分野健康安全・危機管理対策総合研究
運動の個人差、環境の変化に対応できる移動支援ロボットシステムの開発	高杉 紳一郎 (分担)	リハビリテーション部	30 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
学術用高速インターネットを用いたアジア遠隔医療システム構築のための体系的調査研究	清水 周次	光学医療診療部	494 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
胃癌の内視鏡的早期診断に関する遠隔教育基盤形成	清水 周次	光学医療診療部	250 万円	補委 日中医学交流事業(日本学術振興会)
潰瘍性大腸炎関連遺伝子多型の機能解析と治療効果への応用	浅野 光一	光学医療診療部	442 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
革新的バイオ医薬工医学の医療技術開発拠点	中西 洋一	高度先端医療センター	20,249 万円	補委 平成22年度科学技術試験研究委託事業
人工ウイルスを用いた新規早期ガン診断システムの構築	水元 一博	がんセンター	160 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
脾液中分子マーカーによる膵がん診断研究の統括とIPMN subtypeの臨床応用	水元 一博	がんセンター	559 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
膵癌Desmoplasiaを制御する薬剤の同定と間質制御による新規膵癌医療の開発	野田 祐紀子	がんセンター	221 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ES細胞療法開発に向けたヒトES細胞からの造血細胞産生系の構築と分子機構の解明	谷 憲三朗	先端分子細胞治療科	488 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
ヒトiPSならびにES細胞を用いた安全かつ効率的な造血幹細胞分化法の開発	谷 憲三朗	先端分子細胞治療科	3,500 万円	補委 文部科学省・再生医療の実現化プロジェクト
LTB4阻害時にGM-CSF遺伝子導入腫瘍細胞の抗腫瘍効果が長期維持される機序	井上 博之	先端分子細胞治療科	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
RNF43パルス樹状細胞と特異的活性化リンパ球を用いた免疫細胞療法の開発	土方 康基	先端分子細胞治療科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
GM-CSF遺伝子導入肺癌細胞の抗腫瘍効果に関わる樹状細胞重要因子の同定	田中 芳浩	先端分子細胞治療科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
抗がん剤による末梢神経障害の発現機序解明および予防策・治療法の確立に関する研究	大石 了三	薬剤部	117 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
がん治療における痛みと情動・ストレスに関する薬理学的研究	江頭 伸昭	薬剤部	299 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
化学療法剤による腎障害の発現機序解明および予防策の確立に関する研究	矢野 貴久	薬剤部	169 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
妊婦・授乳婦への服薬指導の均てん化に向けた最新の医薬品情報収集と指導方法の確立	山本 香代子	薬剤部	30 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(奨励研究)
カロリー制限における新規の血糖制御機構と糖毒性への小胞体ストレス反応について	山座 治義	小児歯科	90 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
脂肪細胞分泌性サイトカインによるダウン症患者の肥満と口腔内環境の連鎖解析	山口 登	小児歯科	70 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
下顎頭軟骨におけるmicroRNAによる遺伝子発現制御機構の解明	高橋 一郎	矯正歯科	220 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
軟骨細胞のメカニカルストレス応答における細胞内情報伝達のリアルタイム解析	高橋 一郎	矯正歯科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
口唇口蓋裂患者の咬合評価は顎顔面成長を予測できるか	鈴木 陽	矯正歯科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
アレルギーによる矯正的歯の移動時に伴う歯根吸収亢進機構の解明とその抑制	五百井 秀樹	矯正歯科	156 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
RNA干渉を用いた下顎のパターン形成期におけるFGF受容体機能の分子生物学的解析	寺尾 文恵	矯正歯科	104 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
fMRIを用いた咀嚼と能機能の解明-PRIP分子との関連を考慮して-	安永 敦	矯正歯科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
歯胚発生に関わる遺伝子の研究	本田 淳也	矯正歯科	130 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
血液スピニングと位相コントラストによる顎運動における脳機能の4次元解析	西岡 真人	矯正歯科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
歯牙移動による歯槽骨リモデリング機構における新規分子の役割	村上 絢子	矯正歯科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
包括的三次元鼻腔咽頭気道モデルの構築および顎変形症患者への応用	星野 慶弘	矯正歯科	52 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
歯根膜を有した次世代型人工歯根の開発	前田 英史	歯内治療科	611 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
歯周靭帯の再生を主軸にした新規歯周組織再生療法の開発	藤井 慎介	歯内治療科	286 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
パルス派レーザーを用いた根管内洗浄法の確立	松本 妃可	歯内治療科	299 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
歯根膜幹細胞に特異的に発現する新規細胞表面抗原マーカーおよび増殖因子の同定	和田 尚久	歯内治療科	154.7 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
スフィンゴシン-1リン酸を用いた新規歯槽骨再生薬の開発に関する研究	松崎 英津子	歯周病科	273 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
Sprouty阻害剤を分子標的とした歯周組織再生療法の発明	讃井 彰一	歯周病科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
新規アモロジニン会合分子を標的とした歯周組織再生療法の発明	福田 隆男	歯周病科	208 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
重度骨吸収患者へのインプラント治療のための骨増生と荷重負荷の影響の解明	保志 美砂子	義歯補綴科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
安定したオッセオインテグレーションに骨粗鬆症はどのような影響を与えるか?	荻野 洋一郎	義歯補綴科	237 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
骨細胞に着目したインプラント周囲骨のメカノバイオロジーの解明	森山 泰子	義歯補綴科	190 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
非侵襲的インプラント術前骨増生法の開発－臨床応用に向けた研究	神野 洋平	義歯補綴科	140 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
上顎無歯顎者への低侵襲インプラント治療のための生体力学的プロトコルの確立	松下 恭之	義歯補綴科	50 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
チタン・生体双方へのアプローチによるインターフェースの構築	古谷野 潔	義歯補綴科	1,320 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
戦略的補綴治療としての補綴前骨増生を手術なしで行う手法の開発とその原理の検討	鮎川 保則	義歯補綴科	1,460 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
唾液腺再生医療を目指した唾液腺分化機構の解明	碓 竜也	顔面口腔外科	60 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
テーラーメイド型癌ワクチン療法の開発	熊丸 渉	顔面口腔外科	80 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
口腔がん幹細胞の分離と幹細胞を標的とした新規治療法の開発	杉浦 剛	顔面口腔外科	260 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
唾液腺幹細胞の分離と組織ニッチによる唾液腺再生法の開発	杉浦 剛	顔面口腔外科	128 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
ステロイド誘発性ならびにビスフォスフォネート誘発性顎骨壊死の病態解析と予防の研究	窪田 泰孝	顔面口腔外科	170 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新しいシェーグレン症候群モデルマウスにおける唾液腺再生と唾液	大山 順子	顔面口腔外科	110 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
骨再生機序解明へのアプローチー高気圧酸素負荷環境が骨代謝に与える影響ー	佐々木 匡理	顔面口腔外科	140 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
歯原性腫瘍の病態解析およびRNA法やアンチセンス法を用いた遺伝子治療の開発	二宮 史浩	顔面口腔外科	120 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
角化嚢胞性歯原性腫瘍におけるカルシウム感受性受容体の解析と新規治療への応用	蔵原 慎一	顔面口腔外科	150 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
fMRIによる咀嚼機能と脳機能のダイナミック解析システムの開発	後藤 多津子	口腔画像診断科	234 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
歯科用コーンビームCT検査の最適化のための総合的CT性能評価法の開発	吉浦 一紀	口腔画像診断科	65 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
超音波唾液腺造影法ー唾液腺疾患における新しい診断法の確立と臨床応用のための検討	清水 真弓	口腔画像診断科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
H-MRI、P-MRSによる咬合の咀嚼筋に及ぼす影響の画像的評価	筑井 徹	口腔画像診断科	143 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
拡散テンソルおよび血液スピラベリングを用いたヒト味覚伝導路の探索	加美 由紀子	口腔画像診断科	94.9 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
歯科受診患者に対する睡眠時無呼吸状態の調査	王丸 寛美	口腔総合診療科	182 万円	補委 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

合計 285 件

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cell Stem Cell:2010 Dec 3;7(6):708-17.	TIM-3 is a promising target to selectively kill acute myeloid leukemia stem cells	Kikushige Y	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
British Journal of Haematology. 2010 Aug	JAK2 V617F uses distinct signalling pathways to induce cell proliferation and neutrophil activation.	Oku S	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
American journal of hematology. 2010 Jun	High incidence of false-positive Aspergillus galactomannan test in multiplemyeloma.	Mori Y	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Biology of blood and marrow transplantation. 2010 Jun	Identification of stem cell transcriptional programs normally expressed in embryonic and neural stem cells in alloreactive CD8(+) T cells mediating graft-versus-host disease.	Kato K	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Biol Blood Marrow Transplant:2010 Nov;16(11):1596-602.	High incidence of human herpes virus 6-associated encephalitis/myelitis following a second unrelated cord blood transplantation	Mori Y	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Cancer Science:24 SEP 2010	Phase I/II study of a 3-week cycle of irinotecan and S-1 in patients with advanced colorectal cancer	Hitoshi Kusaba	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Rheumatology:April 5, 2010	Association of killer cell immunoglobulin-like receptor 2DL5 with systemic lupus erythematosus and accompanying infections.	Kimoto Y	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Oncology Report:2010 May;23(5):1361-8.	Cigarette smoking, TP53 Arg72Pro, TP53BP1 Asp353Glu and the risk of lung cancer in a Japanese population.	Kiyohara C	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
PLoS One:2010 Jun 18;5(6):e11211	Protective unfolded protein response in human pancreatic beta cells transplanted into mice.	Kennedy J	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
J Immunol:2010 Aug 1;185(3):1920-6.	Altered effector CD4+ T cell function in IL-21R-/- CD4+ T cell-mediated graft-versus-host disease	Oh I	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Hematol:2010 Jun;85(6):449-51.	High incidence of false-positive Aspergillus galactomannan test in multiple myeloma	Mori Y	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
J Clin Invest:2010 Jul 1;120(7):2370-8.	Alloantigen expression on non-hematopoietic cells reduces graft-versus-leukemia effects in mice	Asakura S	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Int J Hematol:2010 Jun;91(5):855-64.	Peripheral blood stem cell versus bonemarrow transplantation from HLA-identical sibling donors in patients with leukemia: a propensity score-based comparison from the Japan Society for Hematopoietic Stem Cell Transplantation registry	Nagafuji K	血液・腫瘍内科,免疫・膠原病・感染症内科
Clin Transplant :2010 Jul;24 Suppl 22:70-4.	Progressive interstitial fibrosis of kidney allograft early after transplantation from non-heart beating donor: possible role of posttransplant anemia.	Kosuke Masutani	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
Ther Apher Dial 14: 424-431, 2010, 8月	Early intervention with intravenous or pulse oral vitamin D therapy is more effective in the treatment of secondary	Shunsuke Yamada	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
Clin Nephrol 74: 2010 Aug;74(2):154-8.	Reversible posterior leukoencephalopathy syndrome in a patient with severe uremic encephalopathy.	Narihito Tatsumoto	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
Intern Med 49: 2010;49(2):171-4.	Hypothermia-induced acute kidney injury in a diabetic patient with nephropathy and neuropathy.	Shunsuke Yamada	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
Clin Exp Nephrol 14: 2010 Apr;14(2):168-72.	Focal segmental glomerulosclerosis in a patient with isolated ACTH deficiency and reversible hypothyroidism.	Shunsuke Yamada	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
Clin Exp Nephrol; 2010 Oct;14(5):511-5.	Initiation of hemodialysis in a hemodialysis patient with complete transposition of the great arteries.	Shunsuke Yamada	消化管内科,腎・高血圧・脳血管内科
N Engl J Med 364:514-523, Feb 10, 2011	RAD001 in Advanced Neuroendocrine Tumors, Third Trial (RADIANT-3) Study Group.Everolimus for Advanced Pancreatic Neuroendocrine Tumors	Yao JC	内分泌代謝・糖尿病内科,肝臓・膵臓・胆道内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Curr Opin Endocrinol Diabetes Obes 18:61-67, Feb 1, 2011	VIP and PACAP, recent insights into their functions/roles in physiology and disease from molecular and genetic studies	Moody TW	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
Current Gastroenterol Reports 12:448-457, Dec 1, 2010	Association of Long-term Proton Pump Inhibitor Therapy with Bone Fractures and effects on Absorption of Calcium, Vitamin B12, Iron, and Magnesium	Ito T	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
JOP 11:64-65, Nov 9, 2010	Management of Pain in Chronic Pancreatitis with Home Elemental Diet Ingestion	Ito T	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
Internal Med 49:1839-40, Sep 1, 2010	The new concept of therapeutic strategy for neuroendocrine tumors: the important information from a case report of gastrinoma	Igarashi H	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
Dig Dis Sci 56:139-154, Aug 20, 2010	Mechanism of Acid Hypersecretion Post-Curative Gastrinoma resection	Ojeaburu JV	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
Pancreas 39:829-835, Aug 1, 2010	Epidemiological Study of Pancreatic Diabetes in Japan in 2005 : A Nationwide Study	Ito T	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
Intern Med 49:1527-1532, Aug 1, 2010	Adenocarcinoma involving the whole pancreas with multiple pancreatic masses	Fujimori N	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
JOP 11:385-388, Jul 5, 2010	A Case of Lipomatous Pseudohypertrophy of the Pancreas Representing Typical Imaging	Yasuda M	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
福岡医学雑誌(2010.06)	ステロイド動注療法を用いた劇症肝炎の新たな治療戦略	古藤和浩	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科
World Journal of Hepatology (2010.11)	A new treatment strategy for acute liver failure.	Kotoh K	内分泌代謝・糖尿病 内科,肝臓・膵臓・胆 道内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Cell Biochemistry (2011.1)	Potential role of branched-chain amino acids in glucose metabolism through the accelerated induction of the glucose-sensing apparatus in the liver.	Higuchi N	内分泌代謝・糖尿病内科, 肝臓・膵臓・胆道内科
Digestive Diseases and Sciences:2011 Feb;56(2):376-86.	CD4+CD25+ regulatory T cells suppress Th17-responses in an experimental colitis model	Ogino H	内分泌代謝・糖尿病内科, 肝臓・膵臓・胆道内科
Acta Neuropathol. 2010 Nov;120(5):651-60.	Aquaporin-4 astrocytopathy in Baló's disease	Matsuoka T	神経内科
Acta Neuropathol.2010 Mar;119(3):355-364.	Multiple system degeneration with basophilic inclusions in Japanese ALS patients with FUS mutation	Tateishi T	神経内科
Neuroimage.2010 May 15;51(1):412-20.	Oscillatory gamma synchronization binds the primary and secondary somatosensory areas in humans	Hagiwara K	神経内科
J Neuropathol Exp Neurol.2010 Sep;69(9):973-85.	Human umbilical cord-derived mesenchymal stromal cells differentiate into functional Schwann cells that sustain peripheral nerve regeneration	Matsuse D	神経内科
Cerebrovasc Dis.2010;29(5):468-75.	Fibro-Fatty Volume of Culprit Lesions in Virtual Histology Intravascular Ultrasound Is Associated with the Amount of Debris during Carotid Artery Stenting	Matsumoto S	神経内科
Multiple Sclerosis.2010 Oct;16(10):1178-88.	Altered production of brain-derived neurotrophic factor by peripheral blood immune cells in multiple sclerosis	Yoshimura S	神経内科
J Neuroimmunol.2010 May;222(1-2):76-81.	CSF chemokine alterations related to the clinical course of amyotrophic lateral sclerosis	Tateishi T	神経内科
J Neuroimmunol.2010 Dec 15;229(1-2):51-62.	Restoration of microglial function by granulocyte-colony stimulating factor in ALS model mice	Yamasaki R	神経内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Neurol Sci.2010 Sep 15;296(1-2):55-8.	Intracranial arterial dissections in ischemic stroke assessed by 3D rotational angiography	Matsumoto S	神経内科
J Neurol Sci.2010 Aug 15;295(1-2):41-5.	CSF angiotensin II and angiotensin-converting enzyme levels in anti-aquaporin-4 autoimmunity	Matsushita T	神経内科
J Neurol Sci.2010 Apr 15;291(1-2):37-43.	Reappraisal of brain MRI features in multiple sclerosis and neuromyelitis optica patients according to anti-aquaporin-4 antibody status	Matsushita T	神経内科
Hypertension. 2011 Feb	Nanoparticle-mediated delivery of pitavastatin into lungs ameliorates the development and induces regression of monocrotaline-induced pulmonary artery hypertension.	Chen L	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Intern Med.2011;Jan	A case of multiple focal nodular hyperplasia in the liver which developed after heart transplantation.	Fujino T	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Int Heart J. 2010;Sep	Baroreflex sensitivity might predict responders to milrinone in patients with heart failure.	Kishi T	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Atherosclerosis. 2010; Jul	Acetylcholinesterase inhibitors attenuate atherogenesis in apolipoprotein E-knockout mice.	Inanaga K	循環器内科,冠動脈疾患治療部
J Hypertens. 2010. Jul	Blockade of mineralocorticoid receptors improves salt-induced left-ventricular systolic dysfunction through attenuation of enhanced sympathetic drive in mice with pressure overload.	Ito K	循環器内科,冠動脈疾患治療部
J Vasc Surg. 2010. Aug	Nanoparticle-mediated endothelial cell-selective delivery of pitavastatin induces functional collateral arteries (therapeutic arteriogenesis) in a rabbit model of chronic hind limb ischemia.	Oda S	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Circ J. 2010, Apr	Oxidative stress and central cardiovascular regulation. - Pathogenesis of hypertension and therapeutic aspects-	Hirooka Y	循環器内科,冠動脈疾患治療部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Circ J. 2010 Nov	Sympathoinhibitory effects of atorvastatin in hypertension.	Kishi T	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Hypertension. 2010 Mar	Brain perivascular macrophages and central sympathetic activation after myocardial infarction: heart and brain interaction.	Hirooka Y.	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Eur J Appl Physiol. 2010 Apr	Effects of a mental task on splanchnic blood flow in fasting and postprandial conditions.	Someya N	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Atherosclerosis. 2010 Jul	Systemic MCP1/CCR2 blockade and leukocyte specific MCP1/CCR2 inhibition affect aortic aneurysm formation differently.	de Waard V	循環器内科,冠動脈疾患治療部
Biochem Biophys Res Commun. 2011 Jan 28;404(4):922-7.	IL-13 suppresses double-stranded RNA-induced IFN- λ production in lung cells.	Moriwaki A	呼吸器科
Biochem Biophys Res Commun. 2011 Jan 7;404(1):261-7.	Effects of a Janus kinase inhibitor, pyridone 6, on airway responses in a murine model of asthma	Matsunaga Y	呼吸器科
Am J Respir Crit Care Med. Mar 15;183(6):743-51.2011	EGFR tyrosine kinase inhibition worsens acute lung injury in mice with repairing airway epithelium.	Harada C	呼吸器科
Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery :2010 Dec;16(6):432-5.	A case of pulmonary epithelioid hemangioendothelioma surviving 10 years without treatment.	Okamura K	呼吸器科
日本呼吸器学会雑誌 57: 293-297, 2010-04-10	診断にBALが有用と考えられたくすぶり型成人T細胞白血病合併間質性肺炎の1例.	緒方彩子	呼吸器科
日本呼吸器学会雑誌 48: 769-773, 2010-10-10	血液透析患者に発症した非小細胞肺癌に対してドセタキセル単剤治療が奏効した1例.	阿部由美子	呼吸器科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Caner Sci. 101:2010 Mar;101(3):735-42.	hTERT-promoter-dependent oncolytic adenovirus enhances the transduction and therapeutic efficacy of replication-defective adenovirus vectors in pancreatic cancer cells.	Onimaru M	呼吸器科
Respirology 152010 Jul;15(5):809-12.	Incidence of hypertrophic pulmonary osteoarthropathy associated with primary lung cancer.	Izumi M	呼吸器科
Cancer Lett 294:2010 Aug 28;294(2):178-86.	Combination with low-dose gemcitabine and hTERT-promoter-dependent conditionally replicative adenovirus enhances cytotoxicity through their crosstalk mechanisms in pancreatic cancer	Onimaru M	呼吸器科
Cancer Biol Ther 10:2010 Nov 23;10(9):933-41.	Alternative efficacy-predicting markers for paclitaxel instead of CHFR in non-small cell lung cancer.	Takeshita M	呼吸器科
Cancers 2:1813-1829, October 2010	Lung cancer susceptibility and hOGG1 Ser326Cys polymorphism: A meta-analysis.	Kiyohara C	呼吸器科
気管支学 33:16-20, 2011-01-25	当院にて経験した気管支肺カルチノイドの6例.	緒方彩子	呼吸器科
J Mol Neurosci. 2011 Jun;44(2):103-14.	Cancer-related PRUNE2 protein is associated with nucleotides and is highly expressed in mature nerve tissues.	Iwama E	呼吸器科
J Infect Chemother. 2010 Apr;16(2):113-7.	Clinical efficacy and safety of cefepime in febrile neutropenic patients with lung cancer.	Fujita M	呼吸器科
Clin Exp Immunol. 2010 Jun;160(3):457-60.	Impaired host defence against Mycobacterium avium in mice with chronic granulomatous disease.	Fujita M	呼吸器科
Journal of Clinical Oncology. 28(10): 2010 Apr 1;28(10):1727-32.	Outcomes of Fertility-Sparing Surgery for Stage I Epithelial Ovarian Cancer: A Proposal for Patient Selection	小林裕明	産科婦人科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Exp Cell Res: 2010 Jul 1;316(11):1795-803.	Receptor-binding cancer antigen expressed on SiSo cells induces apoptosis via ectodomain shedding	園田 顕三	産科婦人科
Cancer Sci. 101(6):2010 Jun;101(6):1387-95.	Low-dose mithramycin exerts its anticancer effect via the p53 signaling pathway and synergizes with nutlin-3 in gynecologic cancers.	和氣徳夫	産科婦人科
BMC Pregnancy & Childbirth. :2010 Aug 17;10:46.	Abnormal fetal movements,micrognathia and pulmonary hypoplasia: a case report.Abnormal fetal movements	諸隈誠一	産科婦人科
J Matern Fetal Neonatal Med.2010 Sep;23(9):1047-9.	Three cases of acute fatty liver of pregnancy:Postpartum clinical course depends on interval between onset of symptoms and termination of pregnancy	湯元康夫	産科婦人科
THE JOURNAL OF Obstetrics and Gynaecology Research. 2010 Apr;36(2):401-4.	Cardiac hypertrophy of one fetus and selective growth restriction of the other fetus in a monochorionic twin pregnancy	和氣徳夫	産科婦人科
Cancer Sci: 2010 Jul;101(7):1717-21.	Incidence of postmolar gestational trophoblastic disease in androgenetic moles and the morphological features associated with low risk postmolar gestational trophoblastic disease.	小林裕明	産科婦人科
Int J Clin Oncol. 2011 Apr;16(2):141-4.	Questionnaire survey of the current status of radical trachelectomy in Japan	小林裕明	産科婦人科
Oncol Rep: 2010 Dec;24(6):1569-76.	Cytoplasmic and stromal expression of laminin γ 2 chain correlates with infiltrative invasion in ovarian mucinous neoplasms of gastro-intestinal type.	和氣徳夫	産科婦人科
Int J Clin Oncol : 2010 Dec;15(6):531-42.	Evidence-based guidelines for treatment of uterine body neoplasm in Japan: Japan Society of Gynecologic Oncology (JSGO) 2009 edition.	小林裕明	産科婦人科
J Immunol. 2010 Jul 15;185(2):842-55.	Smad2 and Smad3 are redundantly essential for the TGF-beta-mediated regulation of regulatory T plasticity and Th1 development.	瀧本智仁	小児科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hum Genet. 2010 Apr;127(4):411-9.	PD1 as a common candidate susceptibility gene of subacute sclerosing panencephalitis.	石崎義人	小児科
Neuroimage. 2011 Feb 1;54(3):2394-400.	Strategy in short-term memory for pictures in childhood: a near-infrared spectroscopy study.	實藤雅文	小児科
Arterioscler Thromb Vasc Biol. 2011 May;31(5):1093-9.	Nod1 ligands induce site-specific vascular inflammation.	西尾寿乗	小児科
J Clin Virol. 2011 May;51(1):31-7.	Clonal origin of Epstein-Barr virus (EBV)-infected T/NK-cell subpopulations in EBV-positive T/NK-cell lymphoproliferative disorders of childhood.	大賀正一	小児科
Clin Genet. 2010 Dec;78(6):575-9.	NEMO mutation as a cause of familial occurrence of Behçet's disease in female patients.	高田英俊	小児科
Brain Dev. 2010 Jun;32(6):454-62.	Clinical study of childhood acute disseminated encephalomyelitis, multiple sclerosis, and acute transverse myelitis in Fukuoka Prefecture, Japan.	鳥巢浩幸	小児科
Cancer:Volume 116, Issue 14, pages 3357- 3368, 15 July 2010	Enhanced cell migration and invasion of CD133+ pancreatic cancer cells cocultured with pancreatic stromal cells	Moriyama T	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Human Pathology:Volume 41, Issue 6, June 2010, Pages 824-831	S100P is a novel marker to identify intraductal papillary mucinous neoplasms	Nakata K	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Cancer Letters:2010 Aug 28;294(2):178-86.	Combination with low-dose gemcitabine and hTERT-promoter-dependent conditionally replicative adenovirus enhances cytotoxicity through their crosstalk mechanisms in pancreatic cancer.	Onimaru M	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Cancer Gene Therapy: 2010 Aug;17(8):541-9.	Gemcitabine synergistically enhances the effect of adenovirus gene therapy via activation of the CMV promoter in pancreatic cancer cells	Onimaru M	消化管外科(1),胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Sci:2010 Mar;101(3):735-42.	hTERT-promoter-dependent oncolytic adenovirus enhances the transduction and therapeutic efficacy of replication-defective adenovirus vectors in pancreatic cancer cells	Onimaru M	消化管外科(1),胆道・脾臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Gastroenterology:2010 Sep;139(3):1041-51, 1051.e1-8.	CD10+ pancreatic stellate cells enhance the progression of pancreatic cancer	Ikenaga N	消化管外科(1),胆道・脾臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Surgery:2010 May;147(5):597-601.	Technologic developments in telemedicine: state-of-the-art academic interactions.	Shimizu S	消化管外科(1),胆道・脾臓・膵臓移植・腎臓移植外科,呼吸器外科(1),乳腺外科(1),内分泌外科
Surgery today 40 (12):1101-1104. (Dec 2010)	Current status of and prospects for the English medical journal Surgery Today.	Maehara Yoshihiko	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Annals of thoracic and cardiovascular surgery16 (6):387-388. (Dec 2010)	Molecular mechanisms of esophageal squamous cell carcinogenesis: clues to improve treatment outcomes.	Maehara Yoshihiko	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
International journal of clinical oncology15 (2):126-134. (Apr 2010)	Alcohol drinking, cigarette smoking, and the development of squamous cell carcinoma of the esophagus: epidemiology, clinical findings, and prevention.	Morita Masaru.	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Surgery today 40(4):287- 294. (Apr 2010)	Strategies for treating liver metastasis from gastric cancer.	Kakeji Yoshihiro	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Surgery today 40(6):578- 582. (Jun 2010)	Superdrainage of the ileocolic vein to the internal jugular vein interposed by an inferior mesenteric vein graft in replacing the esophagus with the right hemicolon.	Uchiyama Hideaki	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Surgery today 40 (10):967-971. (Oct 2010)	Unique variation of the hepatic artery identified on preoperative three-dimensional computed tomography angiography in surgery for gastric cancer: report of a case.	Nakanishi Ryota	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
World journal of surgery 34(7):1555-1562. (Jul 2010)	Risk factors for massive bleeding during major hepatectomy.	Shirabe Ken	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Annals of surgical oncology 17(7):1816-1822. (Jul 2010)	Clinicopathological prognostic factors after hepatectomy for patients with mass-forming type intrahepatic cholangiocarcinoma: relevance of the lymphatic invasion index.	Shirabe Ken	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
International journal of clinical oncology 5(6):552-558. (Dec 2010)	Tumor-infiltrating lymphocytes and hepatocellular carcinoma: pathology and clinical management.	Shirabe Ken	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Annals of surgical oncology 17(9):2283-2289. (Sep 2010)	Improved results of a surgical resection for the recurrence of hepatocellular carcinoma after living donor liver transplantation.	Taketomi Akinobu	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Annals of surgical oncology 17(10):2740-2746. (Oct 2010)	Predictors of extrahepatic recurrence after curative hepatectomy for hepatocellular carcinoma.	Taketomi Akinobu	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Surgery 148(1):145-150. (Jul 2010)	The efficacy of balloon-occluded retrograde transvenous obliteration on small intestinal variceal bleeding.	Hashimoto Naotaka	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Journal of surgical oncology 1:102(7):852-855. (Dec 2010)	Prognostic impact of local treatment against postoperative oligometastases in non-small cell lung cancer.	Yano Tokujiro	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
The British journal of surgery 98(2):261-267. (Feb 2011)	Prognostic importance of the gross classification of hepatocellular carcinoma in living donor-related liver transplantation.	Shirabe Ken	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Journal of the American College of Surgeons 211(4):456-464. (Oct 2010)	Living donor hepatectomies with procedures to prevent biliary complications.	Taketomi Akinobu	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Transplantation 27:90(4):433-437 (Aug 2010)	Living donor liver transplantation in patients older than 60 years.	Tomoharu Yoshizumi	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科
Liver transplantation 16(9):1054-1061 (Sep 2010)	Extra-anatomical hepatic artery reconstruction in living donor liver transplantation: can this procedure save hepatic grafts?	Uchiyama Hideaki	消化管外科(2),肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科,呼吸器外科(2),乳腺外科(2),血管外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Transplantation. 27:89 (8):1016-1021. (Apr 2010)	Use of recipient's left hepatic artery for artery reconstruction in right lobe living donor liver transplantation with duct-to- duct anastomosis.	Uchiyama Hideaki	消化管外科(2),肝臓・脾 臓・門脈・肝臓移植外科, 呼吸器外科(2),乳腺外科 (2),血管外科
Surgery.147(6):878-886. (Jun 2010)	Dual hepatic artery reconstruction in living donor liver transplantation using a left hepatic graft with 2 hepatic arterial stumps.	Uchiyama Hideaki	消化管外科(2),肝臓・脾 臓・門脈・肝臓移植外科, 呼吸器外科(2),乳腺外科 (2),血管外科
AJR Am J Roentgenol 195(1):63-68, 2010(7月)	MRI evaluation of collapsed femoral heads in patients 60 years old or older: Differentiation of subchondral insufficiency fracture from osteonecrosis of the femoral head.	Ikemura S	整形外科
Am J Pathol 176(5):2352- 2366, 2010(5月)	The LTB4-BLT1 axis mediates neutrophil infiltration and secondary injury in experimental spinal cord injury.	Saiwai H	整形外科
Br J Cancer 103(3):370- 381, 2010(7月)	Basic fibroblast growth factor in the bone microenvironment enhances cell motility and invasion of Ewing's sarcoma family of tumours by activating the FGFR1-PI3K- Rac1 pathway.	Kamura S	整形外科
Cancer Lett 294(1):57- 65, 2010(8月)	Inhibition of the transcriptional function of p53 by EWS-Fli1 chimeric protein in Ewing Family Tumors.	Li Y	整形外科
Clin Orthop Relat Res 468(12):3181-3185, 2010 (12月)	Transtrochanteric rotational osteotomy for a subchondral insufficiency fracture of the femoral head in young adults.	Yamamoto T	整形外科
Clin Orthop Relat Res 468(12):3186-3191, 2010 (12月)	The repair process of osteonecrosis after a transtrochanteric rotational osteotomy.	Yamamoto T	整形外科
Clin Orthop Relat Res 468(12):3342-3347, 2010 (12月)	Modular necks improve the range of hip motion in cases with excessively anteverted or retroverted femurs in THA.	Matsushita A	整形外科
Clin Orthop Relat Res 468(4):1107-1114, 2010 (4月)	Posterior displacement of the tibia increases in deep flexion of the knee.	Fukagawa S	整形外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Bone Joint Surg Am 92(4):895-903, 2010(4月)	Acetabular retroversion in developmental dysplasia of the hip.	Fujii M	整形外科
J Bone Joint Surg Am 92(8):1765-1773, 2010(8月)	Contact stress at the anterior aspect of the tibial post in posterior-stabilized total knee replacement.	Hamai S	整形外科
J Bone Joint Surg Br 92(6):781-786, 2010(6月)	Radiological outcome analysis of transtrochanteric curved varus osteotomy for osteonecrosis of the femoral head at a mean follow-up of 12.4 years.	Zhao G	整形外科
J Bone Joint Surg Br 93(2):184-187, 2011(2月)	Morphological analysis of collapsed regions in osteonecrosis of the femoral head.	Motomura G	整形外科
J Orthop Sci 15(4):470-476, 2010(4月)	High-dose antibiotic infusion for infected knee prosthesis without implant removal.	Fukagawa S	整形外科
J Orthop Sci 15(4):553-559, 2010(4月)	Clinical outcome following surgical intervention for a solitary bone cyst: emphasis on treatment by curettage and steroid injection.	Sakamoto A	整形外科
J Orthop Sci 15(6):804-809, 2010(5月)	Deformity of the great toe in fibrodysplasia ossificans progressiva.	Nakashima Y	整形外科
J Orthop Surg Res 5:85, 2010(9月)	Role of the VEGF-Flt-1-FAK pathway in the pathogenesis of osteoclastic bone destruction of giant cell tumors of bone.	Matsumoto Y	整形外科
J Orthop Surg Res 6(1):4, 2011(1月)	Right thoracic curvature in the normal spine.	Doi T	整形外科
J Orthop Surg Res 6:7, 2011(3月)	Endoscopic decompression for intraforaminal and extraforaminal nerve root copression.	Doi T	整形外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc 18(10):1311-1316, 2010 (10月)	Mobile-bearing prosthesis did not improve mid-term clinical results of total knee arthroplasty.	Matsuda S	整形外科
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc 18(6):763-768, 2010(6月)	Accuracy of image-free navigation for severely deformed knees.	Takasaki M	整形外科
Lupus 19(7):860-865, 2010(6月)	Long-term outcome of transtrochanteric anterior rotational osteotomy for osteonecrosis of the femoral head in patients with systemic lupus erythematosus.	Motomura G	整形外科
Mod Pathol 23(7):981-990, 2010(7月)	Reduced expression of SMARCB1/INI1 protein in synovial sarcoma.	Kohashi K	整形外科
Mod Rheumatol 20(4):343-352, 2010(4月)	Clinical evaluation of tocilizumab for patients with active rheumatoid arthritis refractory to anti-TNF biologics: tocilizumab in combination with methotrexate.	Nakashima Y	整形外科
Mol Pain 6(38):1-13, 2010(7月)	Bone cancer induces a unique central sensitization through synaptic changes in a wide area of the spinal cord.	Yanagisawa Y	整形外科
Neurosurgery 67(5):1311-1318, 2010(11月)	Ossification of the posterior longitudinal ligament of the lumbar spine: a case series.	Okada S	整形外科
Rheumatology (Oxford) 49(6):1128-1132, 2010(6月)	Gender difference in the development of steroid-induced osteonecrosis in rabbits.	Ikemura S	整形外科
Clinical cancer reserch 2010Aug 15; 16(16): 4289-97	MiRNA-196 is upregulated in glioblastoma but not in anaplastic astrocytoma and has prognostic significance	Guan Y	脳神経外科
Journal of ceregral blood flow and metabolism 2010 Sep; 30(9):1637-50	Impaired feedback regulation of the receptor activity and the myoflament Ca ²⁺ sensitivity contributes to increased vascular reactiveness after subarachnoid hemorrhage	Kikkawa Y	脳神経外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of clinical neurophysiology 2010 Apr; 27(2):110-5	Relationship between regional cerebral blood flow and electrocorticographic activities under sevoflurane and isoflurane anesthesia	Fukui K	脳神経外科
Epilepsia 2010 Sep;51(9):1820-8	Utility of 3-T FLAIR and 3D short tau inversion recovery MR imaging in the preoperative diagnosis of hippocampal sclerosis: direct comparison with 1.5-T FLAIR MR imaging	Hashiguchi K	脳神経外科
Brain tumor pathology 2011 Feb;28(1):33-42	Persistent roles of signal transduction of platelet-derived growth factor B in genesis, growth, and anaplastic transformation of gliomas in an in-vivo serial transplantation model	Torisu R	脳神経外科
Brain tumor pathology 2011 Feb;28(1):25-31	Quantitative digital assessment of MGMT immunohistochemical expression in glioblastoma tissue	Araki Y	脳神経外科
Progress in Pediatric Cardiology 29: 43-48 2010年5月	Consequences of a hypertensive right ventricle on left ventricular performance of patients with pulmonary atresia and intact ventricular septum after right heart bypass surgery	Tanoue Y	心臓血管外科
ASAIO Journal 56(3):254-259, 2010年5-6月	Early in vivo evaluation of ventricular assistance with a miniature centrifugal blood pump (TinyPump) in rabbits	Maeda T	心臓血管外科
Scandinavian Journal of Immunology 72:106-117, 2010年7月	Antibody-Mediated T-cell reduction or increased levels of chimerism overcome resistance to cyclophosphamide-induced tolerance in NKT-deficient mice	Onzuka T	心臓血管外科
Journal of Vascular Surgery 52(2): 412-420, 2010年8月	Nanoparticle-Mediated endothelial cell-selective delivery of pitavastatin induces functional collateral arteries (Therapeutic arteriogenesis) in a rabbit model of chronic hindlimb ischemia	Oda S	心臓血管外科
Pediatric surgery International 26(10) 2010年10月発行	The risk factors of persistent thrombocytopenia and splenomegaly after liver transplantation	松浦 俊治	小児外科
Pediatric surgery International 26(10) 2010年10月発行	Successful treatment of advanced pancreatoblastoma by a pylorus-preserving pancreatoduodenectomy after radiation and high-dose chemotherapy.	宗崎 良太	小児外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pediatric surgery International 26(10) 2010年10月発行	Effectiveness of basic endoscopic surgical skill training for pediatric surgeons.	家入 里志	小児外科
Pediatric surgery International 26(10) 2010年10月発行	Umbilical crease incision for duodenal atresia achieves excellent cosmetic results.	高橋 由紀子	小児外科
Modern Pathology 23(7) 2010年7月発行	Reduced expression of SMARCB1/INI1 protein in synovial sarcoma.	孝橋 賢一	小児外科
Liver Transplantation 16(12) 2010年12月発行	Auxiliary partial orthotopic living donor liver transplantation with a small-for-size graft for congenital absence of the portal vein.	松浦 俊治	小児外科
Journal of Pediatric surgery 45(12) 2010年12月発行	Long-term outcomes and the quality of life of Hirschsprung disease in adolescents who have reached 18 years or older—a 47-year single-institute experience	家入 里志	小児外科
Journal of Pediatric surgery 45(12) 2010年12月発行	Hedgehog signaling pathway in neuroblastoma differentiation	宗崎 良太	小児外科
Journal of Pediatric surgery 45(12) 2010年12月発行	Concordance for neuroblastoma in monozygotic twins : case report and review of the literature	田尻 達郎	小児外科
Cancer Science 10(2) 2011年2月発行	Hedgehog signaling pathway mediates the progression of non-invasive breast cancer to invasive breast cancer	宗崎 正恵	小児外科
Pediatric surgery International 27(2) 2011年2月発行	Identification of TCTE3 as a gene responsible for congenital diaphragmatic hernia using a high-resolution single-nucleotide polymorphism array	手柴 理沙	小児外科
Pediatric surgery International 27(3) 2011年3月発行	Association of lymphocyte crossmatch and the outcome of intestinal transplantaion in swine	林田 真	小児外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pediatric surgery International 27(3) 2011年3月発行	The genetic and clinical significance of MYCN gain as detected by FISH in neuroblastoma	宗崎 良太	小児外科
Pediatric surgery International 27(2) 2011年2月発行	Effect of insulin-like growth factors on lung development in a nitrofen-induced CDH rat model	江角 元史郎	小児外科
American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine 183(6) 2011年3月発行	EGFR Tyrosine Kinase Inhibition Worsens Acute Lung Injury in Mice with Repairing Airway Epithelium	原田 知佳	小児外科
Stem Cell Research. 2010.9	Inhibition of ERK1/2 prevents neural and mesendodermal differentiation and promotes human embryonic stem cell self-renewal.	Na J	皮膚科
European Journal Dermatology. 2010.9-10	Aberrant expression of tenascin-c and neuronatin in malignant peripheral nerve sheath tumors.	Dugu L	皮膚科
Journal of the European Academy of Dermatology Venereology.2011.3	Stromal expression of cathepsin K in squamous cell carcinoma.	Yan X	皮膚科
European Journal of Dermatology. 2010.7-8	Symptom flares of atopic dermatitis during the Japanese cedar pollen season—a Website questionnaire study.	Nishie H	皮膚科
Chemosphere. 2010.7	Polychlorinated dibenzofurans as a causal agent of fetal Yusho.	Nagayama J	皮膚科
Journal of the Neurophysiology. 2010.7	Responsiveness of C neurons in rat dorsal root ganglion to 5-hydroxytryptamine-induced pruritic stimuli in vivo.	Hachisuka J	皮膚科
Journal of the American Academy of Dermatology. 2010.6	Phototherapy for mycosis fungoides in a patient with coincident systemic lupus erythematosus.	Nakamura A	皮膚科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Dermatological Science. 2010.6	Expression of cathepsin K in neurofibromatosis 1-associated cutaneous malignant peripheral nerve sheath tumors and neurofibromas.	Yan X	皮膚科
BMC Research Notes. 2010.5	Twenty-year changes of penta-chlorodibenzofuran (PeCDF) level and symptoms in Yusho patients, using association analysis.	Matsumoto S	皮膚科
Journal of Dermatological Science. 2010.5	Scratching behavior does not necessarily correlate with epidermal nerve fiber sprouting or inflammatory cell infiltration.	Kido M	皮膚科
European Journal of Dermatology. 2010.5-6	Overexpression of stromal cathepsin K expression correlates with invasiveness of extramammary Paget's disease.	Xie L	皮膚科
European Journal of Dermatology. 2010.3-4	Gelatinases may play an important role in the progression of extramammary Paget's disease.	Xie L	皮膚科
International Journal of Urology 17 (4): 332-336 (2010年4月発行)	Skeletal-related events in urological cancer patients with bone metastasis: a multicenter study in Japan.	Yokomizo A	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Oncology letters 1 (6): 1073-1078 (2010年11月発行)	Histopathologic subtype-specific genomic profiles of renal cell carcinomas identified by high-resolution whole-genome single nucleotide polymorphism array analysis.	Yokomizo A	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Journal of Endourology 24 (11): 1807-1811 (2010年11月発行)	Evaluation of narrow-band imaging as a complementary method for the detection of bladder cancer.	Tatsugami K	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Journal of Clinical Oncology 28 (34): 5022-5029 (2010年12月発行)	Multicenter phase II trial of S-1 in patients with cytokine-refractory metastatic renal cell carcinoma.	Naito S	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Journal of Urology 184 (6): 2549-2556 (2010年12月発行)	Mechanism of synergistic antitumor effect of Sorafenib and Interferon- α treatment of renal cell carcinoma.	Takeuchi A	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
European Journal of Immunology 41 (1): 246-251 (2011年1月発行)	IL-17 production by γ δ T cells is important for the antitumor effect of Mycobacterium bovis bacillus Calmette-Guerin treatment against bladder cancer.	Takeuchi A	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Prostate 71 (3): 298-304 (2011年2月発行)	Statins reduce the androgen sensitivity and cell proliferation by decreasing the androgen receptor protein in prostate cancer cells.	Yokomizo A	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Urology 77 (2): 407-411 (2011年2月発行)	Gleason score correlation between biopsy and prostatectomy specimens and prediction of high-grade gleason patterns: significance of central pathologic review.	Kuroiwa K	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
International Journal of Urology 18 (3): 219-224 (2011年3月発行)	Voiding dynamics in women with stress urinary incontinence and high-stage cystocele.	Seki N	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科
Prog Neuropsychopharmacol Biol Psychiatry: 2010 Oct 1;34(7):1306-16.	Inhibitory effects of SSRIs on IFN- γ induced microglial activation through the regulation of intracellular calcium.	Horikawa H	精神科神経科
Neuropsychopharmacology: 2010 Jul;35(8):1718-28.	Nitric oxide synthase mediates the ability of darbepoetin alpha to improve the cognitive performance of STOP null mice.	Kajitani K	精神科神経科
Psychiatry Clin Neurosci, 2010 Oct;64(5):520-30	Impact of biopsychosocial factors on psychiatric training in Japan and overseas: are psychiatrists oriented to mind, brain, or sociocultural issues?	Kato TA	精神科神経科
Bipolar Disord, 12:2010 Dec;12(8):804-12.	Differentiation between bipolar disorder and schizophrenia revealed by neural oscillation to speech sounds: a MEG study.	Oribe N	精神科神経科
Br J Ophthalmol :2010 Jun;94(6):795-801.	Gene expression profile of fibrovascular membranes from patients with proliferative diabetic retinopathy.	Yoshida S	眼科
Invest Ophthalmol Vis Sci :2010 Jun;51(6):3205-9.	Prevalence and systemic risk factors of retinal vein occlusion in a general Japanese population: The Hisayama Study.	Yasuda M	眼科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Invest Ophthalmol Vis Sci: 2010 Sep;51(9):4694-702.	Chlamydia pneumoniae enhances choroidal neovascularization via Toll-like Receptor 2 in the retinal pigment epithelium.	Fujimoto T	眼科
Am J Ophthalmology : 2010 Aug;150(2):223-229	Histopathology of neovascular tissue from eyes with proliferative diabetic retinopathy after intravitreal bevacizumab injection	Kohno R-I	眼科
Invest Ophthalmol Vis Sci :2010 Aug;51(8):4307-19.	Gene Expression Profile of Hyperoxic/ischemic Retinas in Mouse Model of Oxygen-induced Retinopathy	Ishikawa K	眼科
American Journal of Otolaryngology: 2010 Nov-Dec;31(6):448-52.	Age-related changes in the hyoepiglottic ligament: functional implications based on histopathologic study.	Sawatsubashi M	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
耳鼻と臨床、2010年11月	嚙下圧と嚙下内視鏡検査同時記録による嚙下動態解析の試み 声門閉鎖不全症例について	安達一雄	耳鼻咽喉科・頭頸部外科
American Journal of Roentgenology 2010 Nov;195(5):W365-8	Ultrashort TE MRI: Usefulness after percutaneous vertebroplasty	樋渡昭雄	放射線科
Journal of Radiation Research 2011;52(1):47-53	Concurrent chemoradiotherapy with S-1 as first-line treatment for patients with oropharyngeal cancer	大西かよ子	放射線科
Magnetic Resonance in Medical Sciences2010;9(4):209-15	A simplified method of T(1) ρ mapping in clinical assessment of knee joint	高山幸久	放射線科
Japanese Journal of Radiology 2011 Jan;29(1):76-82	Description of early gastric cancer with wall-carving technique on multidetector computed tomography	古森正宏	放射線科
Japanese Journal of Radiology 2011 Feb;29(2):129-37	Performance of radiological methods in diagnosing hepatocellular carcinoma preoperatively in a recipient of living related liver transplantation: comparison with step section histopathology	田嶋 強	放射線科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Clinical Neurophysiology 2010年4月	Relationship between regional cerebral blood flow and electrocorticographic activities under sevoflurane and isoflurane anesthesia.	福井 公子	麻酔科蘇生科
American Journal of Respiratory Critical Care Medicine 2010年7月	Involvement of Reactive Oxygen Species in the Thrombin-induced Pulmonary Vasoconstriction.	牧 盾	麻酔科蘇生科
Molecular Cancer 2010年9月	Anti-angiogenic effects of differentiation-inducing factor-1 involving VEGFR-2 expression inhibition independent of the Wnt/ β -catenin signaling pathway.	吉原 達也	麻酔科蘇生科
Journal of Anesthesia 2011年1月	Accuracy of arterial pressure waveform analysis for cardiac output measurement in comparison with thermodilution methods in patients undergoing living donor liver transplantation	秋吉 浩三郎	麻酔科蘇生科
循環制御 (Circulation Control) 2010年8月 2010;31(1):39-43	The Accuracy of Continuous Thermodilution Method in Comparison with Bolus Cardiac Output Measurement Using Room Temperature Versus Cold Injectates in Cardiac Surgical Patients	Yamaura K	手術部
Atherosclerosis. 2010年11月 2010;213(1):52-58	Acetylcholinesterase inhibitors attenuate atherogenesis in apolipoprotein E-knockout mice.	Inanaga K	手術部
Eur Radiology 2011 Jan;21(1):11-7	Detection of non-palpable breast cancer in asymptomatic women by using unenhanced diffusion-weighted and T2-weighted MR imaging: comparison with mammography and dynamic contrast-enhanced MR imaging	畠中正光	放射線部
European Journal of Radiology 2010 Aug;75(2):173-7	Effect of cardiac function on aortic peak time and peak enhancement during coronary CT angiography	畠中正光	放射線部
European Journal of Radiology 2010 Jul;75(1):e126-32	Non-mass-like enhancement on contrast-enhanced breast MR imaging: lesion characterization using combination of dynamic contrast-enhanced and diffusion-weighted MR images	畠中正光	放射線部
Radiological Physics and Technology 2011 Jan;4(1):61-72.	Automated segmentation method of white matter and gray matter regions with multiple sclerosis lesions in MR images	山下 泰生	放射線部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Computerized Medical Imaging and Graphics 2010 Jul;34(5):404-13.	Computer-aided detection of multiple sclerosis lesions in brain magnetic resonance images: False positive reduction scheme consisted of rule-based, level set method, and support vector machine	山下 泰生	放射線部
Computerized Medical Imaging and Graphics 2010 Jul;34(5):370-6.	Computer-Aided Evaluation Method of White Matter Hyperintensities Related to Subcortical Vascular Dementia Based on Magnetic Resonance Imaging	山下 泰生	放射線部
Am J Clin Pathol. 2010 Sep;134:457-65.	p62+ Hyaline inclusions in intrahepatic cholangiocarcinoma associated with viral hepatitis or alcoholic liver disease.	Aishima S	病理部
Oncol Rep. 2010 Dec;24:1569-76.	Cytoplasmic and stromal localization of laminin gamma 2 chain promotes destructive and infiltrative invasion in ovarian mucinous neoplasms of gastrointestinal type.	Okuma E	病理部
Mod Pathol. 2010 Jul;23:981-90.	Reduced expression of SMARCB1/INI1 protein in synovial sarcoma: an ancillary parameter for the differential diagnosis of spindle cell sarcomas.	Kohashi K	病理部
Hum Pathol. 2010 Jun;41:824-31.	S100P is a novel marker to identify intraductal papillary mucinous neoplasms.	Nakata K	病理部
Hum Pathol. 2010 Jun;41:859-66.	Decreased expression of focal adhesion kinase is associated with a poor prognosis in extrahepatic bile duct carcinoma.	Hayashi A	病理部
Hum Pathol. 2010 Nov;41:1507-15.	Pdcd4 expression in intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas: its association with tumor progression and proliferation.	Hayashi A	病理部
胃と腸 45:422-7,2010 Apr	スキルス胃癌の特徴と診断の基本 病理の立場から.	平橋美奈子	病理部
Virchows Archiv. 2010 Oct;457:443-9.	Mucin core protein expression in serrated polyps of the large intestine.	Fujita K	病理部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hum Pathol. 2010 Jun;41:838-47.	Down-regulation of artery in moderately differentiated hepatocellular carcinoma related to tumor.	Fujita N	病理部
Hum Pathol. 2010 Oct;41:1422-30.	Prognostic impact of blood vessel invasion in gastrointestinal stromal tumor of the stomach.	Yamamoto H	病理部
Virchws Arch. 2011 Jan;458:85-94.	Expression and localization of E-cadherin and beta-catenin in uterine carcinosarcoma.	Nishimura I	病理部
Histopathology. 2011 Fed;58:423-32.	Nuclear localization of E-cadherin but not Beta-catenin in human ovarian granulosa cell tumors and normal ovarian follicles and ovarian stroma .	Ohishi Y	病理部
Am J Surg Pathol. 2011 Mar;35:346-55.	S100P expression in ductal type of carcinoma ex pleomorphic adenoma.	Hashimoto K	病理部
Am J Surg Pathol. 2011 Feb;35:295-304.	Sessile Serrated Adenoma With Early Neoplastic Progression: A Clinicopathologic and Molecular	Fujita K	病理部
The Journal of Immunology 2010 Jul 1	Intratumoral neoadjuvant immunotherapy using IL-12 and dendritic cells is an effective strategy to control recurrence of murine hepatocellular carcinoma in immunosuppressed mice.	Kayashima H	病理部
Arteriosclerosis, Thrombosis, and Vascular Biology 2010 Apr	An Autocrine Linkage Between Matrix Metalloproteinase-14 and Tie-2 Via Ectodomain Shedding Modulates Angiopoietin-1-Dependent Function in Endothelial Cells.	Onimaru M	病理部
Journal of Hepatology 2010 May	Mutations in hepatitis C virus genotype 1b and the sensitivity of interferon-ribavirin therapy after liver transplantation.	Fukuhara T	病理部
The Journal of Immunology 2011 Feb 1	Provision of Continuous Maturation Signaling to Dendritic Cells by RIG-I-Stimulating Cytosolic RNA Synthesis of Sendai Virus.	Okano S	病理部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Molecular Cancer Therapeutics 2011 Mar	Antagonism of VEGF by genetically engineered dendritic cells is essential to induce antitumor immunity against malignant ascitis.	Sugiyama M	病理部
International Journal of Cancer 2011 Mar 1	CHFR hypermethylation and EGFR mutation are mutually exclusive and exhibit contrastive clinical backgrounds and outcomes in non-small cell lung cancer.	Koga T	病理部
Mol Cancer. 2010 Oct 31;9:287	Podoplanin in cancer cells is experimentally able to attenuate prolymphangiogenic and lymphogenous metastatic potentials of lung squamoid cancer cells.	Suzuki H	病理部
Pathol Res Pract. 2011. 207:111-57	High podoplanin expression in cancer cells predicts lower incidence of nodal metastasis in patients with lung squamous cell carcinoma.	Suzuki H	病理部
Cancer Biol Ther. 2010 Nov 23;10(9):933-41	Alternative efficacy-predicting markers for paclitaxel instead of CHFR in non-small-cell lung cancer.	Takeshita M	病理部
J Exp Med 208(2), 285-294, 2011.2	The Wnt agonist R-spondin1 regulates systemic graft-versus-host disease by protecting intestinal stem cells	Takashima S	遺伝子・細胞療法部
J Stroke Cerebrovasc Dis. 2010 Aug 31.	High Plasma D-dimer Is a Marker of Deep Vein Thrombosis in Acute Stroke.	Kuwashiro T	救命救急センター
Cerebrovasc Dis. 2010;29:446-53.	Enlargement of acute intracerebral hematomas in patients on long-term warfarin treatment.	Kuwashiro T	救命救急センター
J Gastroenterol Hepatol. 2010 Sep;25(9):1470-2.	Electromagnetic thermoablation to treat thrombocytopenia in cirrhotic and hypersplenic rats.	Akahoshi T	救命救急センター
Surg Today. 2010;40:185-9.	Primary neuroendocrine carcinoma coexisting with hemangioma in the liver: report of a case.	Akahoshi T	救命救急センター

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Surgery, 597-601,2010.07.	Technologic developments in telemedicine:State-of-the-art academic interactions.	Shuji Shimizu	メディカル・インフォメーションセンター
Hepato-Gastroenterology, in press,2010.06.	Live surgery and teleconferencing at the 19th World Congress of the International Association of SurgeonsGastroenterologists, and Oncologists (IASGO) in Beijing.	Shimizu S	メディカル・インフォメーションセンター
日本遠隔医療学会雑誌, 6(2), 226-229,2010.06	Internet Protocol Television技術の遠隔医療への応用	寅田信博	メディカル・インフォメーションセンター
Cancer Sci. 2011 Mar;102(3):639-47.	Mitochondrial p32/C1QBP is highly expressed in prostate cancer and is associated with shorter prostate-specific antigen relapse time after radical prostatectomy.	Amamoto R	メディカル・インフォメーションセンター
Ultrasound in Medicine & Biology :2011 Feb;37(2):184-8.	Measurement of cardiac contractility using fetal isovolumetric contraction time in fetal tachyarrhythmia.	Fujita Y	メディカル・インフォメーションセンター
Asian Journal of Endoscopic Surgery. 3(4):185-188, 16 April 2010	Medical teleconference using an academic network about thoroscopic surgery across Asian institutions.	Shimizu S	光学医療診療部
Inflammatory Bowel Disease, 2011年2月	Meta-analysis of published studies identified eight additional common susceptibility loci for Crohn's disease and ulcerative colitis.	浅野光一	光学医療診療部
日本遠隔医療学会雑誌 6(2):226-229, 2010,10	Internet Protocol Television技術の遠隔医療への応用	清水周次	光学医療診療部
Pediatric Diabetes, 2010 Volume 12, Issue 2 (Published AUG 2010)	The relationship between the age of onset of type1 diabetes and the subsequent development of a severe eating disorder of female patients	岸本淳司	高度先端医療センター
Journal of Traumatic Stress, Volume 23, Issue 6, December 2010, pp.744-750	Efficacy of Exposure Therapy for Japanese Patients With Posttraumatic Stress Disorder Due to Mixed Traumatic Events:A Randomized Controlled Study	岸本淳司	高度先端医療センター

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J surg Pathol Volume 35, Number 2, February 2011	Sessile Serrated Adenoma With Early Neoplastic Progression:A Clinicopathologic and Modecular Study	岸本淳司	高度先端医療センター
Hypertension, 2011;57:343-350 (February 2011)	Nanoparticle-Mediated Delivery of Pitavastatin Into Lungs Ameliorates the Development and Induces Regression of Monocrotaline-Induced Pulmonary Artery Hypertension	岸本淳司	高度先端医療センター
Inflammatory Bowel Diseases, Volume 17, Issue 3, pages 802-808 March 2011	Ulcerative colitis-associated colorectal cancer shows a poorer survival than sporadic colorectal cancer:A nationwide Japanese study	岸本淳司	高度先端医療センター
Pancreatology:2010;10(6):707-12.	A history of acute pancreatitis in intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas is a potential predictive factor for malignant papillary subtype	Tsutsumi K	がんセンター
Pancreatology:2010;10(6):720-5.	Factors in intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas predictive of lymph node metastasis	Kobayashi K	がんセンター
JOP (2010年11月)	MicroRNA expression analyses in preoperative pancreatic juice samples of pancreatic ductal adenocarcinoma	Sadakari Y	がんセンター
Ann Surg Oncol (2010年7月)	Micro RNA-203 Expression as a New Prognostic Marker of Pancreatic Adenocarcinoma.	Ikenaga N	がんセンター
Plos One (2010年8月)	Prospectively Isolated Cancer-Associated CD10+ Fibroblasts Have Stronger Interactions with CD133+ Colon Cancer Cells than with CD1332 Cancer Cells	Cui L	がんセンター
Cancer Biol Ther:2010 Oct 15;10(8):748-57.	MicroRNA miR-17-5p is overexpressed in pancreatic cancer, associated with a poor prognosis and involved in cancer cell proliferation and invasion.	Yu J	がんセンター
Neoplasia (2010年10月)	Gene expression levels as predictive markers of outcome in pancreatic cancer after gemcitabine-based adjuvant chemotherapy.	Fujita H	がんセンター

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pancreas (2010年11月)	α -smooth muscle actin expressing stroma promotes an aggressive tumor biology in pancreatic ductal adenocarcinoma.	Fujita H	がんセンター
Human Pathology:2011 Sep 1.	Characterization of CD24 expression in intraductal papillary mucinous neoplasms and ductal carcinoma of the pancreas	Ikenaga N	がんセンター
Molecular Cancer:2010 Jun 28;9:169.	MicroRNA, has-miR-200c, is an independent prognostic factor in pancreatic cancer and its upregulation inhibits pancreatic cancer invasion but increases cell proliferation	Jun Yu	がんセンター
Cancer (2010年7月)	Enhanced Cell Migration and Invasion of CD133+ Pancreatic Cancer Cells Cocultured With Pancreatic Stromal Cells	Moriyama T	がんセンター
Pancreas (2011年3月)	Cyst Size Indicates Malignant Transformation in Branch Duct Intraductal Papillary Mucinous Neoplasm of the Pancreas Without Mural Nodules	Sadakari Y	がんセンター
Surgery (2010年6月)	Invasive carcinoma derived from the nonintestinal type intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas has a poorer prognosis than that derived from the intestinal type	Sadakari Y	がんセンター
Pancreas (2011年1月)	CD44v6 Expression in Intraductal Papillary Mucinous Neoplasms of the Pancreas	Miyasaka Y	がんセンター
J Immunol. 2010 Dec 15;185(12):7671-80.	CD30 ligand is a target for a novel biological therapy against colitis associated with Th17 responses.	Sun X	先端分子細胞治療科
J Immunol. 2010 Aug 15;185(4):2222-30.	CD30 ligand/CD30 plays a critical role in Th17 differentiation in mice	Sun X	先端分子細胞治療科
J Gene Med. 2010 Jun;12(6):545-54.	Carrier cell-mediated cell lysis of squamous cell carcinoma cells by squamous cell carcinoma antigen 1 promoter-driven oncolytic adenovirus.	Hamada K	先端分子細胞治療科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Mol Ther. 2010 Mar;18(3):544-51.	Enhanced antitumor effects of an engineered measles virus Edmonston strain expressing the wild-type N, P, L genes on human renal cell carcinoma.	Meng X	先端分子細胞治療科
Rinsho Ketsueki. 2010 Nov;51(11):1654-60.	New strategies in anti-tumor immunotherapy	Iga-Murahashi M	先端分子細胞治療科
Journal of Pharmacological Sciences 112(4): 473-476, 2010. 22年4月	Mexiletine reverses oxaliplatin-induced neuropathic pain in rats.	Egashira N.	薬剤部
Behavioural Brain Research 209(1): 142- 147, 2010. 22年5月	Depression-like behavior and reduced plasma testosterone levels in the senescence-accelerated mouse.	Egashira N.	薬剤部
Molecular Pain 7: 8-14, 2011. 23年1月	Involvement of spinal NR2B-containing NMDA receptors in oxaliplatin-induced mechanical allodynia in rats.	Mihara Y.	薬剤部
薬学雑誌 130(7): 955- 960, 2010. 22年7月	WarfarinとS-1併用患者における血液凝固能異常の発現時期に関する検討	山田孝明	薬剤部
医療薬学 36(9): 684-688, 2010. 22年9月	ゲンブン賦形調剤に関する改善	山内結衣	薬剤部
BMC Developmental Biology 2010年11月	Protogenin, a new member of the immunoglobulin superfamily, is implicated in the development of the mouse lower first molar	山座治義	小児歯科
Pediatric Surgery International 2011年2月	Effect of insulin-like growth factors on lung development in a nitrofen-induced CDH rat model	野中和明	小児歯科
Journal of Cellular Biochemistry 2010年10 月	Involvement of the JAK-STAT pathway and SOCS3 in the regulation of adiponectin-generated reactive oxygen species in murine macrophage RAW 264 cells	山口登	小児歯科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
PLoS One 2010年7月	SIRT1 Regulates Thyroid-Stimulating Hormone Release by Enhancing PIP5Kgamma Activity through Deacetylation of Specific Lysine Residues in Mammals	山座治義	小児歯科
Aging Cell 2010年6月	FoxO1 is involved in the antineoplastic effect of calorie restriction.	山座治義	小児歯科
Cellular Immunology 2010年12月	Defining the immunological phenotype of Fc receptor-like B (FCRLB) deficient mice: Confounding role of the inhibitory FcγRIIb	増田啓次	小児歯科
Developmental Biology 2010年5月	TGF-beta mediated FGF10 signaling in cranial neural crest cells controls development of myogenic progenitor cells through tissue-tissue interactions during tongue morphogenesis	野中和明	小児歯科
Journal of Periodontal Research 2010年4月	Expression levels of adiponectin receptors and periodontitis	山口登	小児歯科
Archives of Oral Biology 2010年6月	PDGFs regulate tooth germ proliferation and ameloblast differentiation	野中和明	小児歯科
European Journal Orthodontics 32(6): 633-637,2010.4	Influence of gingival display on smile aesthetics in Japanese	Ioi Hideki	矯正歯科
Journal of the Ceramic Society of Japan 118(6):521-524,2010.6	Reinforcement of carbonate apatite bone substitutes with carbonate apatite by Ca salt introduction	Matsumoto Kanako	矯正歯科
Journal of Oral Rehabilitation 37(2): 85-92, 2010.11	Relationship between the unilateral TMJ osteoarthritis/osteoarthrosis, mandibular asymmetry and the EMG activity of the masticatory muscles: a retrospective study.	Matsumoto Ryusuke	矯正歯科
American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics 138(6):708-709,2010.12	Changes in the pharyngeal airway space and hyoid bone position after mandibular setback surgery for a skeletal class III jaw deformity in Japanese females.	Kitahara Toru	矯正歯科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Developmental Biology 350(2):337-47, 2011.2	Fibroblast growth factor 10 regulates Meckel's cartilage formation during early mandibular morphogenesis in rats.	Terao Fumie	矯正歯科
Journal of Dental Research 2011年1月	FGF-2 stimulates periodontal regeneration : Results of a multi-center randomized clinical trial	Kitamura M	歯周病科
Journal of Periodontal Research 2010年4月	Expression levels of adiponectin receptors and periodontitis	Yamaguchi N	歯周病科
The International Journal of Prosthodontics 23(6):535-540 Nov-Dec 2010	Statistical analysis of the diachronic loss of interproximal contact between fixed implant prostheses and adjacent teeth.	Koori Hidehiro	義歯補綴科
Acta Biomaterialia: 2010 Apr;6(4):1610-8.	Local application of fluvastatin improves peri-implant bone quantity and mechanical property. A rodent study.	Moriyama Yasuko	義歯補綴科
Biomaterials: 2010 Apr;31(12):3327-34.	The effect of a single remote injection of statin-impregnated poly (lactic-co-glycolic acid) microspheres on osteogenesis around titanium implants in rat tibia.	Masuzaki Tomohiro	義歯補綴科
Acta Radiol; 2010 Jul;51(6):669-78.	Assessment of the sequential change of the masseter muscle by clenching: a quantitative analysis of T1, T2, and the signal intensity of the balanced steady-state free precession	Chikui T	口腔画像診断科
J ORAL MAX IMPL, 2011 Jan-Feb;26(1):91- 100.	Accuracy of Linear Measurement and the Measurement Limits of Thin Objects with Cone Beam Computed Tomography: Effects of Measurement Directions and of Phantom Locations in the Fields of View.	Tutsumi K	口腔画像診断科
日本放射線技術学会雑誌 67(1), 25-31, 2011- 01-20	実効線量と画像の物理特性による歯科用コーンビームCTとmulti-detector row CTの比較	吉田豊	口腔画像診断科
Journal of Pharmacological Sciences: 2011;115(3):293-308.	Dual signaling pathways of arterial constriction by extracellular UTP in the rat.	杉原 恵美	全身管理歯科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
障害者歯科 31(4), 758-762, 2010-10-31	先天性無フィブリノゲン血症患者の抜歯経験	二木 寿子	全身管理歯科
American Journal of Physiology Gastrointestinal and Liver Physiology: 2011 May 31;50(21):4685-96.	Quantitative measurement of Ca(2+)-dependent calmodulin-target binding by Fura-2 and CFP and YFP FRET imaging in living cells.	今井 裕子	全身管理歯科

合計 302 件

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 久保千春
管理担当者氏名	各診療科長 診療録管理室長 水元一博 放射線部長 本田浩 薬剤部長 大石了三 総務課長 最所力男 医療管理課長 小西英樹

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 紹介状、退院した患者に係る入院期間中の 診療経過の要約及び入院診療計画書			<ul style="list-style-type: none"> ・外来紙カルテは、H21年12月25日より診療録管理室にて一括中央管理化にて保管している。 ・入院紙カルテは、平成17年4月1日退院患者より診療録管理室にて一括中央管理にて保管。それ以前のカルテは、各診療科にて保管管理している。
エックス線写真		各診療科 放射線部	<ul style="list-style-type: none"> ・エックス線写真は各検査の種類により、各診療科及び放射線部が保管管理している。
処方せん		薬剤部	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年2月1日外来及び入院診療分から、電子カルテ及びPACS（医用画像）にて電子媒体保存している。一部診療に関する各科の記録書類（紹介状、入院診療計画書等）については、外来・入院文書フォルダーで診療録管理室にて一括保管している。
病院日誌		総務課	
病院の管理 及び運営に 関する諸記 録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	患者サービス課	
	高度の医療技術の開発及び評価 の実績	患者サービス課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の 実績	医療連携センタ ー	
	入院患者数、外来患者及び 調剤の数を明らかにする帳簿	患者サービス課 薬剤部	
第規 一則 号第 一掲 条の る十 体一 制第 一確 項保 各の 号状 及び 況び 第九 条の 二十 三第 一 項	医療に係る安全管理のため の指針の整備状況	医療管理課	
	医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況	医療管理課	
	医療に係る安全管理のため の職員研修の実施状況	医療管理課	
	医療機関内における事故 報告等の医療に係る安全の 確保を目的とした改善のため の方策の状況	医療管理課	
	専任の医療に係る安全管 理を行う者の配置状況	総務課	
	専任の院内感染対策を行 う者の配置状況	総務課	
	医療に係る安全管理を行 う部門の設置状況	総務課	
	当該病院内に患者からの安 全管理に係る相談に適切に 応じる体制の確保状況	総務課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	医療管理課
		院内感染対策のための委員会の開催状況	医療管理課
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療管理課
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療管理課
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療管理課
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療管理課
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療管理課
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療管理課
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療管理課
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 金城 正浩
閲覧担当者氏名	総務課長 最所 力男
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0	件
閲覧者別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	80.1 %	算定期間	平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日
算出根拠 A: 紹介患者の数			22,450 人
B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			17,561 人
C: 救急用自動車によって搬入された患者の数			1,519 人
D: 初診の患者の数			34,273 人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>(1) 医療安全管理は、病院長のもとで医療安全管理委員会を中心に関連部署と連携し病院全体で取り組むこと。</p> <p>(2) 職員は医療安全管理に関する教育や研修に積極的に参加すること。</p> <p>(3) 医療安全管理対策・改善策等の情報は、職員にフィードバックし、職員全体で共有すること。</p> <p>(4) 医療事故等が発生した場合には、医療上の最善の措置をすみやかに講じ、患者さんやご家族・ご遺族の身体・精神状態を考慮しつつ、事実を誠実に、かつすみやかに説明すること。</p> <p>(5) 「医療安全管理マニュアル」を作成し、職員に周知すること。</p> <p>(6) 医療安全管理に関する基本方針を院内掲示板等にて公開すること。</p> <p>(7) 患者さんからの相談のうち、特に医療安全に関わりがあると判断された事例については、セーフティマネージャーが対応すること。</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>(1) 医療事故防止のための具体的措置に関すること。</p> <p>(2) 医療安全管理マニュアルに関すること。</p> <p>(3) 医療安全に係る職員の教育及び研修に関すること。</p> <p>(4) 医療事故等発生時の原因の分析究明、改善策の立案、実施及び職員への周知に関すること。</p> <p>(5) 改善策の実施状況調査及び見直しに関すること。</p> <p>(6) 医療事故等発生時の診療録や看護記録等に関すること。</p> <p>(7) 医療事故等発生時の患者や家族への説明に関すること。</p> <p>(8) インシデントレポート及び事故報告書の分析に関すること。</p> <p>(9) 医療安全管理部（以下「安全管理部」という。）の業務に関すること。</p> <p>(10) その他事故防止及び医療の安全性の向上等にかかる医療安全管理に関すること。</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 4 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>別紙のとおり</p>	

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ① ベッドからの転落防止 <p>新規購入のベッドで、患者がベッド上から自分でベッド柵を下げようとしてベッドから転落した事例があった。他施設及び日本看護協会からの情報を基に、各リスクマネージャーへ注意喚起すると共に、患者が操作レバーを扱えないようカバーを装着した。</p> ② 指示誤認への対応 <p>医師が指示内容を変更した新しい指示を出した時、終了した指示の指示期間（退院まで）をそのままにしていたため、看護師が見誤って誤薬に至った。そのため下記の対策を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「終了した指示」には「終了日」を入れるよう注意喚起をリスクマネージャーに配信。 * 具体的な入力方法の手順を作成してリスクマネージャーへ配布。 * 指示期間の変更を行う「変更」ボタンの機能が明確になるようボタンの表示を「日付変更」に修正した。 	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> (3名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> (2名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (19) 名 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他委員会の庶務に関すること。 (2) 事故等に関する診療録や看護記録等への記載が、正確かつ十分になされていることの確認並びに指導に関すること。 (3) 患者や家族への説明など、事故発生時の対応状況についての確認並びに指導に関すること。 (4) 事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認並びに指導に関すること。 (5) 医療安全に係る連絡調整に関すること。 (6) インシデントレポート及び事故報告書の分析に関すること。 (7) 医療安全に係る職員の教育・研修の企画・立案・実施等に関すること。 (8) 各部門における医療安全対策の実施状況の評価に基づき、医療安全確保のための業務改善計画書の作成、それに基づく医療安全対策の実施状況及び評価結果の記録に関すること。 (9) 医療安全管理マニュアルの編集及び見直しに関すること。 (10) その他医療安全対策の推進に関すること。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無

平成22年度 医療安全管理研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成21年5月26日	60分	630			
2	平成21年5月27日	60分	495	医療安全・院内感染対策合同研修会	①院内感染対策上必要な届出(書類)について ②院内で発生している事例についてー平成21年度のまとめー	①救命救急センター 江里口 芳裕 薬剤部薬剤主任 野中 敏治 ②秋好セーフティマネージャー
3	平成21年5月28日	60分	413			
4	平成21年6月24日	80分	355	呼吸管理セミナー (医療安全管理部・感染制御部共催)	①呼吸管理に必要なフィジカルアセスメント ②酸素吸入療法の実際 ③九大病院における呼吸管理プロトコール	①集中治療部・救命救急センター(救命ICU) 白川 大仁 ②呼吸器科 臨床助教 田中 謙太郎 ③救命救急センター 助教 野田 英一郎
5	平成22年6月28日	70分	451	医療安全管理研修会(患者サービスマネジメント課共催)	チーム対応と院内暴力対策	患者サービスマネジメント課 特別相談役 青木 正光
6	平成22年7月8日	30分	18	医療安全管理研修会(耳鼻咽喉科)	院内で発生している事例についてー平成21年度のまとめー	秋好セーフティマネージャー
7	平成22年7月30日	90分	173	医療安全管理ビデオ研修会(患者サービスマネジメント課共催)	チーム対応と院内暴力対策	患者サービスマネジメント課 特別相談役 青木 正光
8	平成22年7月30日	90分				
9	平成22年9月7日	60分	47	医療安全管理研修会(小児科)	①医療安全対策 ②医療関連感染防止対策について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤 感染対策担当看護師長
10	平成22年9月13日	70分	501	医療安全管理研修会	医療事故の経験から伝えたいこと	自治医科大学 高山 詩穂
11	平成22年9月27日	30分	171	医療安全管理研修会(救命救急センター・ICU)	医療安全対策	秋好セーフティマネージャー
12	平成22年10月27日	90分	479	呼吸管理セミナー (医療安全管理部・感染制御部共催)	①呼吸器術後合併症の予防と対策 ②院内人工呼吸器使用上の注意点 ③乳幼児のフィジカルアセスメント ④喀痰吸引について	①消化器・総合外科講師 丸山 理一郎 ②MEセンター 佐々野 浩一 ③NICU看護師 葉田 弘樹 ④集中治療部・救命救急センター 副看護師長 鳥羽 好和
13	平成22年11月29日	90分	148	医療安全管理研修会	医療現場における死亡診断書・検案書の書き方	基礎医学部門法医学分野教授 池田 典昭
14	平成22年12月9日	90分	488	保険診療講演会(医療安全管理部共催)	診療情報管理士から見た診療記録のありかた	佐賀社会保険病院診療情報管理士 重田 イサ子
15	平成22年12月17日	70分	224	医療安全管理ビデオ研修会 (9/13研修会録画ビデオ使用)	医療事故の経験から伝えたいこと	自治医科大学 高山 詩穂
16	平成22年12月20日	70分	239			
17	平成22年12月21日	60分	284	医療安全管理研修会	医療安全確保のための業務改善報告会	発表部署のリスクマネージャー
18	平成22年12月28日	60分	28	医療安全管理・院内感染対策合同研修会 (麻酔科・産科・手術部)	①医療事故の経験から伝えたいこと ②個人防護具(PPE)の正しい着脱法	①自治医科大学 高山 詩穂 ②権藤 感染対策担当看護師長
19	平成23年1月4日	60分	32	医療安全管理・院内感染対策合同研修会 (麻酔科・産科・手術部)	①手術部における針刺し・切削状況 ②院内で発生しているインシデントについて	①権藤 感染対策担当看護師長 ②秋好セーフティマネージャー
20	平成23年1月6日	70分	14	医療安全管理ビデオ研修会(耳鼻咽喉科) (9/13研修会録画ビデオ使用)	医療事故の経験から伝えたいこと	自治医科大学 高山 詩穂
21	平成23年1月13日	30分	22	医療安全管理・院内感染対策合同研修会 (心療内科)	①院内で発生しているインシデントについて ②「感染対策をその手に」実施演習	①秋好セーフティマネージャー ②権藤 感染対策担当看護師長
22	平成23年1月14日	60分	24	医療安全管理ビデオ研修会(検査部) (9/13研修会録画ビデオ使用)	医療事故の経験から伝えたいこと	自治医科大学 高山 詩穂
23	平成23年1月21日	60分	18	医療安全管理・院内感染対策合同ビデオ研修会 (検査部)	①医療が安全であるためにーSSIについてー ②感染経路別予防策	ビデオ教材
24	平成23年1月27日	60分	111	医療安全管理研修会	①医薬品の安全使用について ②院内で発生している事例について	①薬剤部副部長 末安 正典 ②セーフティマネージャー 秋好 美代子
25	平成23年1月28日		108	(医療安全管理部委員会共催)		

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
26	平成23年2月1日		575			
27	平成23年2月2日	70分	445	医療安全管理研修会 (感染制御部・医療機器安全管理委員会共催)	①医療機器安全使用セミナー ・除細動器の取り扱いについて ・ハイタルサイエンスモニター使用時の注意点 ②感染経路別予防策	①MEセンター 徳本 裕哉、峰 慎太郎 ②ビデオ教材
28	平成23年2月3日		313			
29	平成23年2月25日	90分	140	個人情報保護セミナー2010 (医療安全管理部共催)	診療情報の取扱いと医療安全	大学院法医学研究院教授 五十川 直行
30	平成23年3月15日	30分	15	医療安全管理研修会(小児科)	「5S」について	ビデオ教材
31	平成23年3月22日	60分	42	医療安全管理研修会(放射線部)	ハリコーする前のワンポイント	救命救急センター助教 漢那 朝雄
32	平成23年3月24日		145			
33	平成23年3月24日	70分		医療安全管理 院内感染対策合同ビデオ研修会	①現場の手指衛生 「あなたの手、その手袋は大丈夫？」 ②医療が安全であるために 「危険予知の技法-5S-」	ビデオ教材
34	平成23年3月25日		93			
35	平成23年3月25日					
36	平成23年3月28日	60分	145	医療安全管理研修会	医療安全確保のための業務改善報告会Ⅱ	発表部署のリスクマネージャー
37	平成23年3月29日	60分	145	医療安全管理 院内感染対策合同研修会	中心静脈カテーテル挿入マニュアル説明会	①医療安全管理部副部長 入田 和男 ②手術部副部長 甲斐 哲也 ③医療情報部助教 神田 穂 忠 ④放射線科助教 大賀 才路 ⑤第一外科助教 当間 宏樹
小 計			7,531	一人あたり	2.78	回

○ 採用者への研修会
 <対象者:採用者合同(医師・看護師・薬剤師・コメディカル・事務等)>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年4月1日	30分	542	新採用者合同オリエンテーション	医療安全管理について	秋好セーフティマネージャー
2	平成22年7月27日	30分	58	中途採用者オリエンテーション	①感染防止について ②医療安全管理について	①権藤感染対策担当看護師長 ②秋好セーフティマネージャー
3	平成22年7月28日	30分				
4	平成22年10月25日	20分	64	中途採用者合同オリエンテーション	医療安全管理について	秋好セーフティマネージャー
5	平成23年1月4日	30分	36	中途採用者合同オリエンテーション	医療安全管理について	秋好セーフティマネージャー
6	平成23年3月28日	30分	8	中途採用者オリエンテーション	医療安全管理について	秋好セーフティマネージャー
7	平成23年3月31日	30分	6			
	小計		714			

<対象者:看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年4月6日	75分	119	新採用者看護師部オリエンテーション	安全確保の技術	秋好セーフティマネージャー
2	平成22年5月14日	90分	85	1ヶ月フォローアップ研修	医薬品の管理・薬剤の基礎知識	医薬品安全管理副責任者 末安 正典
3	平成22年6月1日	0.5日	5	中途採用者看護師部オリエンテーション	医療安全管理について	塩屋セーフティマネージャー
4	平成22年12月1日	0.5日	5	中途採用者看護師部オリエンテーション	医療安全管理について	塩屋セーフティマネージャー
	小計		214			

○ 職種別研修会

<対象者:医師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年4月8日	60分	61	平成22年度 研修歯科医ビデオ講習会	①みんなんで考えよう医療事故防止対策！ルールを守って安全確保外	ビデオ教材
2	平成22年4月15日	40分	6	平成22年度 抗がん剤取扱い講習会	○抗がん剤曝露について ○調製手技確認	薬剤部 藤葉 係
3	平成22年5月26日	30分	13	麻薬管理講習会	麻薬管理について	薬剤部 山路 貴子
小計			80			

<対象者:看護師、外>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年5月20日	30分	36	平成22年度学習会	インスリンについて	薬剤部 藤葉 係 山口 麻美
2	平成22年5月25日	40分	16	平成22年度 抗がん剤取扱い講習会	○抗がん剤曝露について ○調製手技確認	薬剤部 藤葉 係
3	平成22年5月27日	30分	47	看護助手研修	安全な移送について	塩屋セーフタイムネージャー
4	平成22年6月19日	90分	181	静脈注射認定看護師育成研修	静脈注射に関する安全管理と事故防止 薬剤に対する基礎知識と管理	塩屋セーフタイムネージャー 薬剤部 副部長 末安 正典
5	平成22年6月24日 (0.5日)×2		85	看護部院内研修「医療安全1」	「医療安全1」	秋好セーフタイムネージャー、塩屋セーフタイムネージャー 権藤 感染対策担当 看護師長
6	平成22年6月25日	0.5日	35	看護部院内研修「医療安全1」	「医療安全1」	秋好セーフタイムネージャー、塩屋セーフタイムネージャー 権藤 感染対策担当 看護師長
7	平成22年7月29日 (0.5日)×2		55	看護部院内研修「医療安全」	「医療安全」	秋好セーフタイムネージャー、塩屋セーフタイムネージャー 権藤 感染対策担当 看護師長
8	平成22年6月18日	40分	21	薬剤師による講習会	腎移植で用いる免疫抑制剤	薬剤部 齊藤 麻美
9	平成22年8月28日	90分	212	静脈注射認定看護師育成研修	静脈注射に関する安全管理と事故防止 薬剤に対する基礎知識と管理	塩屋セーフタイムネージャー 薬剤部 副部長 末安 正典
10	平成22年11月5日	1日	34	看護部院内研修「医療安全」	「医療安全」	秋好セーフタイムネージャー、塩屋セーフタイムネージャー
11	平成23年2月22日 (0.5日)×2		85	看護部院内研修「医療安全2」	「医療安全2」	秋好セーフタイムネージャー
12	平成23年2月25日	0.5日	42	看護部院内研修「医療安全2」	「医療安全2」	秋好セーフタイムネージャー
小計			849			

<対象者:その他>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年11月8日	20分	66	委託業者職員研修	医療安全管理について	秋好セーフタイムネージャー
小計			66			
総計(のべ)			9,454			

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 院内感染対策は院内全体で取り組み、院内の異なる領域の専門家で組織化された感染制御部を常置し、院内感染防止対策を実践すること。(2) 病院長を委員長とする各部署の代表を構成委員とした院内感染予防対策委員会を設置し、毎月及び重大な問題が発生した場合に適宜開催すること。(3) 院内感染対策に関する研修会は全職員を対象として開催し、感染対策に対する意識向上を図ること。(4) 感染制御部は、届出が必要な感染症患者又は注意すべき感染症が発生した場合、発生部署に対し感染防止について指導すること。また、感染症法に則り保健所に届出の必要がある場合はこれを指導すること。(5) 感染制御部長は、感染経路の特定と原因の究明、拡大防止の具体的対応策を検討すること。また、病院長は、感染制御に必要な対応策を決定すること。(6) 職員は、患者との情報の共有に努めるとともに、患者及びその家族等から閲覧の求めがあった場合は、これに応じること。(7) 院内感染対策推進のため、「院内感染防止対策指針」を定期的に見直し、周知徹底を行うこと。	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 院内感染防止対策のための措置に関すること。(2) 院内感染防止対策に係る職員の教育及び研修に関すること。(3) 院内感染発生時の原因の分析究明、改善策の立案、実施及び職員への周知等に関すること。(4) 感染制御部の業務に関すること。(5) その他院内感染防止対策に関すること。	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 6 回
<p>・ 研修の主な内容：別紙のとおり</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 耐性菌の検出時の連絡、複数回検出された部署への介入(2) 感染微生物報告書、抗菌薬使用届提出状況の把握・指導徹底(3) リンクナースラウンドによる感染対策実施状況の指導・監視(4) 手指衛生実施状況・個人防護具 (PPE) 適正使用の指導・監視(5) ICTラウンド評価項目の変更による感染防止対策の強化(6) 出前研修の実施	

院内感染対策研修会実施一覧表

○ 全体に向けた内容の研修会

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年5月26日	90分				
平成22年5月27日	90分	1,538名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	①院内感染対策上必要な届出(書類)について ②院内で発生している事例についてー平成21年度のまとめー	①感染制御部員 ②秋好セーフティマネージャー
平成22年5月28日	90分				
平成22年6月24日	80分	355名	呼吸管理セミナー	①呼吸管理に必要なフィジカルアセスメント ②酸素吸入療法の実際 ③九大病院における呼吸管理プロトコール	①集中治療部・救命センター(救命ICU) 白川 大仁 ②呼吸器科臨床助教 田中 謙太郎 ③救命救急センター助教 野田 英一郎
平成22年9月6日	60分	314名	第11回「褥瘡をなおそう」	①「VACシステムについて」 ②「DVT予防具(フットポンプや弾性ストッキング)による褥瘡調査について」	①㈱KCI 中村優子 ②皮膚・排泄ケア認定看護師 宮崎敬子
平成22年9月7日	30分	47名	出前研修	医療関連感染防止対策について	権藤感染対策担当看護師長
平成22年9月14日	70分	234名	院内感染対策セミナーの開催について	①「偽膜性大腸炎の診断」 ②「Clostridium difficile感染症は、どんな感染症？」	①医学研究員病態機能内科学助教 森山 智彦 ②国立感染症研究所 細菌第二部 加藤 はる
平成22年10月15日	60分	54名	出前研修	医療関連感染防止対策における手術部の役割を考える	権藤感染対策担当看護師長
平成22年10月27日	90分	479名	呼吸管理セミナー	①「呼吸器術後合併症の予防と対策」 ②「院内人工呼吸器使用上の注意点」 ③「乳幼児のフィジカルアセスメント」 ④「喀痰吸引について」	①消化器・総合外科講師 丸山 理一郎 ②MEセンター臨床工学技士 佐々野 浩一 ③NICU看護師 荒田 弘樹 ④集中治療部・救命救急センター副看護師長 鳥羽 好和
平成22年11月17日	30分	16名	出前研修	MRSAについて	感染対策専任検査技師 清祐 麻紀子
平成22年11月18日	60分				
平成22年11月19日	60分	268名	院内感染対策ビデオ研修会	①「偽膜性大腸炎の診断」 ②「Clostridium difficile感染症は、どんな感染症？」	①医学研究員病態機能内科学助教 森山 智彦 ②国立感染症研究所 細菌第二部 加藤 はる
平成22年12月6日	50分	8名	出前研修(MEセンター)	医療現場におけるPPE(個人防護具)の使用方法	権藤感染対策担当看護師長
平成22年12月21日	45分	43名	出前研修(南11階病棟)	感染症発症時の対応	安永感染対策担当副師長
平成23年12月28日	30分	29名	出前研修(麻酔科・手術部)	個人防護具の正しい着脱方法	権藤感染対策担当看護師長
平成23年1月4日	30分	32名	出前研修(麻酔科・手術部)	手術部における 針刺し・切創状況	権藤感染対策担当看護師長 安永感染対策担当副師長

院内感染対策研修会実施一覧表

14	平成23年1月13日	30分	23名	出前研修(心療内科)	ビデオ研修会「感染対策をその手に」 実施演習	権藤感染対策担当看護師長
15	平成23年1月21日	60分	28名	出前研修(南7階病棟)	感染対策の基礎知識	感染管理認定看護師
16	平成23年1月21日	60分	18名	出前研修(検査部)	感染経路別予防策(ビデオ研修)	権藤感染対策担当看護師長
17	平成23年1月24日	60分	268名	第12回「褥瘡をなおそう」	①皮膚科でのVAC療法の3症例 ②VAC療法の実際 ③創内持続陰圧洗浄療法の実際	①皮膚科 工藤恭子 ②皮膚・排泄ケア認定看護師 宮崎敬子 ③皮膚・排泄ケア認定看護師 和田美香
18	平成23年2月1日 平成23年2月2日 平成23年2月3日	70分 70分 70分	1,333名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	①医療機器安全使用セミナー 「除細動器の取り扱いについて」 「バイタルサインモニター使用時の注意点」 ②感染経路別予防策(ビデオ研修)	①IMEセンター 徳本裕哉 MEセンター 峰博太郎 ②権藤感染対策担当看護師長
19	平成23年2月4日	60分	46名	出前研修(検査部)	検査部におけるバイオセーフティ	感染対策専任検査技師 清祐 麻紀子
20	平成23年2月16日	60分	109名	第18回呼吸管理セミナー	①「九州大病院における呼吸管理プロトコル策定に向けて」 ②「急性肺損傷:早期診断とその治療」	①救命センター 助教 野田英一郎 ②日本医科大学麻酔科学講座 集中治療室 准教授 竹田晋浩 麻酔科蘇生科長 外須美夫
21	平成23年3月1日	60分	193名	第17回 院内感染対策セミナー	①「耐性菌はどうして広がるか?」 ②「多剤耐性アシネトバクターの院内感染対策」	①九州大病院 感染制御部 / 免疫・膠原病・感染症内科 下野信行 ②福岡大学病院 感染制御部 准教授 高田 徹
22	平成23年3月8日	30分	34名	出前研修(小児科)	「耐性菌はどうして広がるか?」	九州大病院 感染制御部 / 免疫・膠原病・感染症内科 下野信行
23	平成23年3月10日 平成23年3月17日	60分 60分	178名	院内感染対策ビデオ研修会	①「耐性菌はどうして広がるか?」 ②「多剤耐性アシネトバクターの院内感染対策」	①九州大病院 感染制御部 / 免疫・膠原病・感染症内科 下野信行 ②福岡大学病院 感染制御部 准教授 高田 徹
24	平成23年3月24日 平成23年3月25日	70分 70分	238名	「医療安全管理・院内感染対策合同研修会」	①現場の手指衛生「あなたの手、その手袋は大丈夫?」 ②医療が安全であるために「危険予知の技法-5S-」	①権藤感染対策担当看護師長 ②秋好セーフティマネージャー
25	平成23年3月29日	60分	145名	「医療安全管理・院内感染対策合同研修会」	中心静脈カテーテル挿入マニュアル導入説明会	①医療安全管理部副部長 入田 和男 先生 ②手術部副部長 甲斐 哲也 先生 ③医療情報部助教 神田橋 忠 先生 ④放射線科助教 大賀 才路 先生 ⑤第一外科助教 当間 宏樹 先生
			小計			6,030名

院内感染対策研修会実施一覧表

一人あたり出席数 2.23 回

○ 採用者への研修会

<対象者:採用者合同(医師・看護師・薬剤師・コメディカル・事務等)>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年4月1日	30分	542名	平成22年度新採用者オリエンテーション	院内感染防止について	権藤感染対策担当看護師長
平成22年7月27、28日	30分	58名	平成22年度中途採用者オリエンテーション	感染対策の実際	権藤感染対策担当看護師長、 安永感染対策担当副師長
平成22年10月25日	25分	47名	平成22年度九州大学病院職員新採用者研修	院内感染対策について	権藤感染対策担当看護師長
平成22年12月1日	30分	5名	中途採用者オリエンテーション	病院感染対策について	安永感染対策担当副看護師長
平成23年1月4日	40分	36名	中途採用者オリエンテーション	院内感染予防について	権藤感染対策担当看護師長
小計		688名			

<対象者:医師>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成23年1月4日	40分	38名	平成22年度研修医(B2プログラム)オリエンテーション	院内感染予防について	権藤感染対策担当看護師長
小計		38名			

<対象者:看護師>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年4月7、8日	120分×6	121名	新採用者看護部オリエンテーション	手指衛生・PPE装着/接遇	権藤感染対策担当看護師長、 安永感染対策担当副師長、 森感染管理認定看護師
平成22年5月13、14日	100分×6	121名	院内研修会「1ヶ月フォローアップ研修・看護技術研修2」の開催について	1ヶ月フォローアップ研修・看護技術研修2	安永感染対策担当副師長
平成22年6月1日	30分	5名	中途採用者オリエンテーション	病院感染対策について	安永感染対策担当副師長
平成22年6月24、25日	210分	121名	院内研修会「医療安全1」	病院感染防止対策の実際	秋好医療安全担当看護師長 塩屋医療安全担当副看護師長 権藤感染対策担当看護師長
平成23年2月22、25日	210分	127名	院内研修会「医療安全2」	看護ケアにおける感染防止	秋好医療安全担当看護師長
小計		490名			

院内感染対策研修会実施一覧表

○ 職種別研修会

<対象者:看護師>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年5月24日	420分	39名	院内研修会「看護制御」	感染制御	感染制御部員
平成22年5月27日	60分×3	47名	院内研修会「看護助手研修」	これが感染対策の基礎！ 手指衛生と個人防護具	感染対策担当副看護師長
平成22年7月29日	150分	52名	院内研修会「医療安全」	伝播防止のための対策	感染対策担当副看護師長
平成22年10月28日	60分	47名	院内研修会「看護助手研修」	感染対策における環境管理	感染対策担当副看護師長
平成22年11月25日	90分	35名	院内研修会「専門看護研修」	感染症発症時の対応	感染管理認定看護師
平成23年2月24日	60分	47名	院内研修会「看護助手研修」	清拭タオル・清拭車管理どうする？	感染対策担当副看護師長
小計		267名			

<対象者:感染対策担当者>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年7月21日	15分	70名	ミニレクチャー	九州大学病院感染制御部活動	権藤感染対策担当看護師長
小計		70名			

<対象者:リンクナース>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成23年1月19日	20分	40名	ミニレクチャー	カテーテル関連尿路感染対策	院内認定看護師育成研修生
小計		40名			

<対象者:その他>

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成22年9月29日	45分	66名	成人老年看護学実習	病院内の感染防止対策	権藤感染対策担当看護師長
平成22年11月8日	20分	60名	平成22年度委託業者職員研修	院内感染防止について	権藤感染対策担当看護師長
小計		126名			

総計(のべ)

7,749名

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(有) ・ 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 17 回
・ 研修の主な内容： 別紙のとおり	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 ((有) ・ 無) ・ 業務の主な内容： 看護師、薬剤師による病棟および外来舘所配置注射薬の管理状況チェック (月 1 回) 配置注射薬の使用状況を各病棟に通知し、適正在庫量への調整を依頼 (月 1 回) 薬剤師による病棟及び外来舘所配置薬剤全般の管理状況チェック (3ヶ月毎) 救急カート内注射薬の見直し、期限チェック、入れ替え	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 ((有) ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 手順書の見直し 情報の院内通知 (ホームページ、電子メール、オーダシステム上) 特に重要な情報については、処方医に文書を送付 副作用を収集し厚生労働省へ報告 疑義照会データの共有による医師のオーダ内容の適正化 類似名称薬剤の処方、調剤、与薬間違い防止のためにオーダ名称表示方法を工夫	

平成22年度 医薬品安全管理研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年11月27日	60分	111	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会共催)	①医薬品の安全使用について ②院内で発生している事例について	①薬剤部副部長 末安 正典 ②セーフティマネージャー 秋好 美代子
2	平成23年11月28日		108			
	小計		219			

○ 採用者への研修会

<対象者：看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年5月14日	90分	85	1ヶ月フォローアップ研修	医薬品の管理・薬剤の基礎知識	医薬品安全管理副責任者 末安 正典
	小計		85			

○ 職種別研修会

<対象者：医師、看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成22年4月15日	40分	6	平成22年度 抗がん剤取扱い講習会	○抗がん剤曝露について ○調製手技確認	薬剤部麻薬係
2	平成22年5月20日	30分	36	平成22年度 学習会	インスリンについて	北6階病棟担当薬剤師 山口 麻美
3	平成22年5月25日	30分	16	平成22年度 抗がん剤取扱い講習会	○抗がん剤曝露について ○調製手技確認	薬剤部麻薬係
4	平成22年5月26日	30分	13	麻薬管理講習会	麻薬管理について	薬剤部 山路 寛子
5	平成22年6月19日	90分	181	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識と管理	薬剤部副部長 末安 正典
6	平成22年8月18日	40分	21	薬剤師による講習会	腎移植で用いる免疫抑制剤	薬剤部 齊藤 麻美
7	平成22年8月28日	90分	212	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識と管理	薬剤部副部長 末安 正典
8	平成23年2月28日	60分	8	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
9	平成23年3月2日	60分	15	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
10	平成23年3月3日	60分	11	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
11	平成23年3月4日	90分	71	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識と管理	薬剤部副部長 末安 正典
12	平成23年3月4日	60分	22	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
13	平成23年3月8日	60分	10	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
14	平成23年3月10日	60分	5	麻薬講習会	麻薬に関する基礎知識	薬剤部麻薬担当 長坂 明日香、辻 敏和
	小計		627			

総計(のべ)

931

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 3 回
・ 研修の主な内容： 人工呼吸器の取り扱い、補助人工心臓の取り扱い、血液透析装置の取り扱い、除細動装置の取り扱い及びその他医療機器の取り扱い等の説明会、研修会を行っている。 1. 医療機器の新規導入時に当該医療機器を使用する予定者に対する安全使用等に関する研修 2. 特定機能病院において、特に安全使用に際しての習熟が必要な医療機器に対しての定期研修 3. 既納入医療機器のバージョンアップ時における安全使用等に関する研修	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容： 1. 人工心肺装置・補助循環装置、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動装置、閉鎖式保育器、診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置等の保守点検を行っている。 2. 日常点検（始業、使用中、終業）と定期点検を添付文書、取扱説明書、操作手順書に則って実施している。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 1. 院内情報は、医療安全管理部に報告され管理者及び医療安全管理責任者に情報が伝達される。 2. 院内情報は、医薬品医療機器総合機構配信サービス等により情報を収集している。 3. 収集した情報は、医療機器安全管理専門委員会において、各委員会に報告し関連部署への周知している。	

日付	機器分類	研修会分類	研修会名	講師(敬称略)
2010.5.10	その他ME機器	臨床技術向上のための研修会	モニター心電図研修会	日本光電 小室氏
2010.5.25	血液浄化装置	臨床技術向上のための研修会	血液透析濾過(HDF)について	腎疾患治療部 Dr.春山 (添付資料参照)
2010.6.24	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	第16回呼吸管理セミナー	腎疾患治療部 Dr.春山 (添付資料参照)
2010.6.25	血液浄化装置	臨床技術向上のための研修会	血液透析濾過(HDF)について	腎疾患治療部 Dr.春山
2010.7.21~22	人工心臓・補助循環装置	機器安全使用のための研修会	左心補助人工心臓(LVAD)説明会	定松 慎矢
2010.8.13	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	人工呼吸器(Servo i, NewPort e360)取り扱い説明会	高橋 瞬・三島 博之
2010.8.16	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	人工呼吸器(Servo i, BiPAP Vision)取り扱い説明会	高橋 瞬
2010.8.23	人工呼吸器	臨床技術向上のための研修会	最近の人工呼吸器手法	日本光電 小室氏
2010.8.30	血液浄化装置	臨床技術向上のための研修会	エクセルフロー説明会	旭化成クラレメディカル 笠井氏
2010.9.13	その他ME機器	臨床技術向上のための研修会	第1回ベースメーカー勉強会	セントジュードメディカル 小林氏
2010.10.12	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	人工呼吸器(Servo i, NewPort e360)取り扱い説明会	高橋 瞬・三島 博之
2010.10.21	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	イベント月次検査講習会	エア・ウオーター 跡治氏 (添付資料参照)
2010.10.27	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	第17回呼吸管理セミナー	峰 慎太郎
2010.11.5	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	人工心臓説明会 ~器械出し看護師編~	峰 慎太郎
2010.11.5	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	人工心臓説明会 ~外回り看護師編~	マシモ・ジャパン 萩原氏
2010.11.8	その他ME機器	機器安全使用のための研修会	パルスオキシメーター(マシモSET)技術講習会	定松 慎矢
2010.11.11	人工心臓・補助循環装置	機器安全使用のための研修会	東洋紡補助人工心臓説明会	コビディエン 長沼氏
2010.11.16/24	その他ME機器	機器安全使用のための研修会	パルスオキシメーター(Nellcor N-600x)技術講習会	佐々野 浩一
2010.12.15~16	血液浄化装置	機器安全使用のための研修会	CHDFの作動・回路・注意点の説明会	アトムメディカル 川津氏
2011.1.31	閉鎖式保育器	機器安全使用のための研修会	閉鎖式保育器取り扱い説明会	定松 慎矢
2011.2.7	血液浄化装置	機器安全使用のための研修会	CHDFの基礎	(添付資料参照)
2011.2.16	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	第18回呼吸管理セミナー	メディック河村氏・F&P梶谷氏
2011.3.24	人工呼吸器	その他	人工呼吸器用回路(EVAQUA)説明会	